

同	同	同	同
野間	常滑	蒲郡	田原
愛知縣	愛知縣	愛知縣	愛知縣
知多郡	知多郡	西飯郡	渥美郡
野間村	常滑町	積豆志村	神戶村
大字	大字	大字	大字
小野浦	多摩屋	榑阿野	高古保島
田(字半澤ヲ除ク)	水戸屋	江相田郡	木田美村

同	同	同	同	同
久居	上野	島羽	尾鷲	同
三重縣	三重縣	三重縣	三重縣	三重縣
一志郡	向山郡	志摩郡	北牟婁郡	尾鷲町
泉居村	本野村	長田村	加茂村	尾鷲町
同	同	同	同	同
石山	新川	朝田	天浦	同
字木郷 同松瀬郷	村家方	屋(字三軒屋ヲ除ク)	津(字落口新田)	同

○逓信省告示第七百九十六號
本日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス
明治四十二年九月六日

名 稱	位 置	名 稱	位 置
廣 島 小野田	山口縣 厚狹郡 須惠村	八百津郵便局	岐阜縣加茂郡八百津町
同 小 郡	山口縣 吉敷郡 小郡町	御嵩郵便局	岐阜縣可兒郡御嵩町
同 萩	山口縣 阿武郡 萩郷西分村	土岐津郵便局	岐阜縣土岐郡土岐津町
同 可 部	廣 島 縣 安佐郡 可部町	大井郵便局	岐阜縣惠那郡大井町
大 阪 田 邊	和歌山縣 西牟婁郡 田邊町	中津郵便局	岐阜縣惠那郡中津町
	西ノ谷村(字自良ヲ除ク)	北方郵便局	岐阜縣本巢郡北方町
		高須郵便局	岐阜縣海津郡高須町

○逓信省告示第七百九十七號
本日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務及電話通話事務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ
明治四十二年九月六日

逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第七百九十九號
明治三十三年八月逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ追加シ本日ヨリ施行ス
明治四十二年九月六日

逓信大臣 男爵後藤新平

名 稱	位 置	名 稱	位 置
竹ノ島郵便局	岐阜縣羽島郡竹ノ島町	八百津郵便局	岐阜縣加茂郡八百津町
高田郵便局	岐阜縣養老郡高田町	御嵩郵便局	岐阜縣可兒郡御嵩町
垂井郵便局	岐阜縣不破郡垂井町	土岐津郵便局	岐阜縣土岐郡土岐津町
大藪郵便局	岐阜縣安八郡大藪町	大井郵便局	岐阜縣惠那郡大井町
掛斐郵便局	岐阜縣掛斐郡掛斐町	中津郵便局	岐阜縣惠那郡中津町
關 郵 便 局	岐阜縣武儀郡關町	北方郵便局	岐阜縣本巢郡北方町
太田郵便局	岐阜縣加茂郡太田町	高須郵便局	岐阜縣海津郡高須町

○逓信省告示第七百九十八號
本日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ
明治四十二年九月六日

逓信大臣 男爵後藤新平

名 稱 多治見郵便局 位 置 岐阜縣土岐郡多治見町

○逓信省告示第七百九十九號
美濃國可兒郡豐岡町ノ頂ノ次ニ
美濃國羽島郡竹ノ島町 駒原村大字狐穴字新道 江吉良村大字江吉良字町分
美濃國養老郡高田町大字高田(字三軒家ヲ除ク) 同押越字町南
美濃國不破郡垂井町(字日守 同不歸ヲ除ク)
美濃國安八郡大藪町大字御深字大藪西組 同字柳俣新田
美濃國掛斐郡掛斐町大字三輪
美濃國武儀郡關町(字中 同稻河ヲ除ク) 吉田村字大門町 同出來町 同西町 同上横町 同下横町
美濃國加茂郡太田町(字新田 同西中組ヲ除ク) 古井村大字下古井字神明堂 坂祝村大字深田
美濃國加茂郡八百津町字經居 同八幡 同菅原 同大宮 同久後 同下町 同吾妻 同豐岡 同玉井 同石原 同宮島 同竹井 同木野 同味屋

逓信大臣 男爵後藤新平

明治四十二年九月 告示 逓信省第八百號

一七四〇

美濃國可兒郡御嶺町、中村大字中村字本郷組
美濃國土岐郡土岐津町大字高山
美濃國惠那郡大井町(字開瀬、同原、同關戸、同鴨田、同坂ノ向ヲ除ク)長島町大字中野(字旗ヶ根、同下正家ヲ除ク)
美濃國惠那郡中津町大字中津川(字川上、同松田、同山田、同惠下、同井上、同鳥居、同井下、同北野ヲ除ク)、同駒屋字大道上、同町浦
美濃國本巢郡北方町、席田村大字加茂
美濃國海津郡高須町大字高須町、同高須

○逓信省告示第八百號
明治三十九年六月逓信省告示第二百六十四號 加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追
加シ本日ヨリ施行ス

明治四十二年九月六日

加入區域外 通話區域	電話料	一回ノ電 話呼出料
竹ヶ鼻名古屋間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻一宮間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻岐阜間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻桑名間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻四日市間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻大垣間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻笠松間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻多治見間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻津島間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻高田間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻垂井間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻大藪間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻揖斐間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻太田間	金二十錢	金十五錢

加入區域外 通話區域	電話料	一回ノ電 話呼出料
竹ヶ鼻八百津間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻御嵩間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻土岐津間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻大井間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻中津間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻北方間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻高須間	金二十錢	金十五錢
竹ヶ鼻古屋間	金二十錢	金十五錢
高田名高須間	金二十錢	金十五錢
高田名高田間	金二十錢	金十五錢
高田名垂井間	金二十錢	金十五錢
高田名大藪間	金二十錢	金十五錢

逓信大臣 男爵後藤新平

明治四十二年九月 告示 逓信省第八百號

一七四一

高田揖斐間	金二十五錢	金十五錢
高田關間	金二十五錢	金十五錢
高田太田間	金二十五錢	金十五錢
高田八百津間	金二十五錢	金十五錢
高田御嵩間	金二十五錢	金十五錢
高田土岐津間	金二十五錢	金十五錢
高田大井間	金二十五錢	金十五錢
高田中津間	金二十五錢	金十五錢
高田北方間	金二十五錢	金十五錢
高田高須間	金二十五錢	金十五錢
垂井名古屋間	金二十五錢	金十五錢
垂井岡崎間	金二十五錢	金十五錢
垂井大藪間	金二十五錢	金十五錢
垂井大垣間	金二十五錢	金十五錢
垂井笠松間	金二十五錢	金十五錢
垂井多治見間	金二十五錢	金十五錢
垂井大藪間	金二十五錢	金十五錢
垂井關間	金二十五錢	金十五錢
垂井太田間	金二十五錢	金十五錢
垂井八百津間	金二十五錢	金十五錢
垂井御嵩間	金二十五錢	金十五錢
垂井土岐津間	金二十五錢	金十五錢
垂井大井間	金二十五錢	金十五錢
垂井中津間	金二十五錢	金十五錢
垂井北方間	金二十五錢	金十五錢
垂井高須間	金二十五錢	金十五錢
大藪名古屋間	金二十五錢	金十五錢
大藪岐阜間	金二十五錢	金十五錢

大藪桑名間	金二十錢	金十五錢
大藪大垣間	金二十錢	金十五錢
大藪多治見間	金二十錢	金十五錢
大藪揖斐間	金二十錢	金十五錢
大藪關間	金二十錢	金十五錢
大藪太田間	金二十錢	金十五錢
大藪八百津間	金二十錢	金十五錢
大藪御嵩間	金二十錢	金十五錢
大藪土岐津間	金二十錢	金十五錢
大藪大井間	金二十錢	金十五錢
大藪中津間	金二十錢	金十五錢
大藪北方間	金二十錢	金十五錢
大藪高須間	金二十錢	金十五錢
揖斐名古屋間	金二十五錢	金十五錢
揖斐岐阜間	金二十五錢	金十五錢
揖斐大垣間	金二十五錢	金十五錢
揖斐笠松間	金二十五錢	金十五錢
揖斐多治見間	金二十五錢	金十五錢
揖斐太田間	金二十五錢	金十五錢
揖斐八百津間	金二十五錢	金十五錢
揖斐御嵩間	金二十五錢	金十五錢
揖斐土岐津間	金二十五錢	金十五錢
揖斐大井間	金二十五錢	金十五錢
揖斐中津間	金二十五錢	金十五錢
揖斐北方間	金二十五錢	金十五錢
揖斐高須間	金二十五錢	金十五錢

帶廣電信取扱所
函越電信取扱所
深川電信取扱所
二股電信取扱所
別所電信取扱所
比羅夫電信取扱所
駒ヶ嶽電信取扱所
山部電信取扱所
函留電信取扱所

北海道十勝國河西郡帶廣町帶廣停車場(同) (帯廣局)
北海道後志國磯谷郡南尻別村函越停車場(同) (函越局)
北海道石狩國雨龍郡深川村深川停車場(同) (深川局)
北海道釧路國山越郡長万部村二股停車場(同) (長万部局)
北海道釧路國釧路郡別所村別所停車場(同) (別所局)
北海道釧路國釧路郡別所村比羅夫停車場(同) (比羅夫局)
北海道渡島國茅部郡森村駒ヶ嶽停車場(同) (駒ヶ嶽局)
北海道石狩國空知郡下富良野村山部停車場(同) (山部局)
北海道石狩國上川郡比布村函留停車場(同) (比布局)

○逓信省告示第八百三號

本日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十二年九月六日

粟津郵便局
片山津郵便局

石川縣能美郡粟津村
石川縣江沼郡作見村

逓信大臣 男爵後藤新平
位 置
石川縣能美郡粟津村
石川縣江沼郡作見村

○逓信省告示第八百三號

明治三十三年八月逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加ノ本日ヨリ施行ス

明治四十二年九月六日

加賀國江沼郡大聖寺町ノ項ノ次ニ

加賀國能美郡粟津村大字粟津(同)西原(同)井口
加賀國江沼郡矢野村大字片山津(同)作見村大字片山津

逓信大臣 男爵後藤新平

石川縣能美郡粟津村
石川縣江沼郡作見村

○逓信省告示第八百四號

明治三十九年八月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加

明治四十二年九月六日

加入區域外 通話區域	電話料	一回ノ電 話呼出料
粟津金澤間	金二十錢	金十五錢
粟津福井間	金二十錢	金十五錢
粟津小松間	金二十錢	金十五錢
粟津美川間	金二十錢	金十五錢
粟津松任間	金二十錢	金十五錢
粟津安宅間	金二十錢	金十五錢
粟津大聖寺間	金二十錢	金十五錢

加入區域外 通話區域	電話料	一回ノ電 話呼出料
粟津片山津間	金二十錢	金十五錢
片山津金澤間	金二十錢	金十五錢
片山津福井間	金二十錢	金十五錢
片山津小松間	金二十錢	金十五錢
片山津美川間	金二十錢	金十五錢
片山津安宅間	金二十錢	金十五錢
片山津大聖寺間	金二十錢	金十五錢

○逓信省告示第八百五號

本月一日ヨリ左記郵便局ヲ移轉ス

明治四十二年九月六日

大阪出入橋郵便局 現在位 置
大阪市北區西梅田町

移 轉 位 置
大阪市北區上福島一丁目(大塚局)

逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第八百六號

本月十日ヨリ左記郵便局ヲ改稱ス

明治四十二年九月七日

現 名 稱 改 稱
小樽稻穂郵便局 小樽稻穂北郵便局
小樽釧路郵便局 小樽釧路西郵便局
小樽五井郵便局 小樽釧路南郵便局

位 置
北海道後志國小樽區稻穂町
北海道後志國小樽區稻穂町
北海道後志國小樽區稻穂町

逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第八百七號

本月十一日ヨリ左記郵便局ノ特設電話加入申込ヲ受理ス希望者ハ明治四十一年九月逓信省令第四十三號特設電話規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス

明治四十二年九月七日

逓信大臣 男爵後藤新平

倉吉郵便局 鳥取縣東伯郡倉吉町

名 稱 逓信大臣

位 置 岡山縣倉吉郡總社町

○逓信省告示第八百八號

明治四十一年九月逓信省告示第九百十號特設電話加入區域中左ノ通過加ス

明治四十二年九月七日

逓信大臣 男爵後藤新平

監督局

開設局

倉吉

鳥取縣

東伯郡

倉吉町

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

○逓信省告示第八百九號

明治三十三年二月逓信省告示第六十四號諸外國ヘノ郵送禁制品目表中大不列顛ノ項ニ「郵便切手ヲ貼附シ其周圍ニ筆頭、印刷、紙箋ノ貼附、其他ノ方法ニ依リ差出人ノ職業氏名其ノ他ノ文言、圖畫等ヲ寫出セル各種郵便物ヲ加フ

明治四十二年九月七日

逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第八百十號

本月十六日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十二年九月七日

逓信大臣 男爵後藤新平

名 稱 彦根郵便局

位 置 滋賀縣犬上郡彦根町

○逓信省告示第八百十一號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治四十二年九月七日

逓信大臣 男爵後藤新平

香港洋銀	一ダラー	八六〇七	一圓二付一「ダラー」十五「セント」
一セント	八六四	一圓二付七「セント」	
一ダラー	八五九七	一圓二付一「ダラー」十六「セント」	
一セント	八五九	一圓二付三九二	

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ従前ノ通

○逓信省告示第八百十二號

本月十二日ヨリ左記郵便局ノ特設電話加入申込ヲ受理ス希望者ハ明治四十一年九月逓信省令第四十三號特設電話規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス

明治四十二年九月七日

逓信大臣 男爵後藤新平

名 稱 二日市郵便局

位 置 福岡縣筑紫郡二日市町

○逓信省告示第八百十三號

明治四十一年九月逓信省告示第九百十號特設電話加入區域中左ノ通過加ス

明治四十二年九月九日

逓信大臣 男爵後藤新平

○遞信省告示第八百二十一號
長崎縣對馬國下縣郡豆酸崎沖大瀬上豆酸崎掛燈立標(本年八月遞信省告示第七百八十一號參照)ハ左記ノ通點火ス

明治四十二年九月十日

遞信大臣 男爵後藤新平

一位 置

北緯三十四度五分三十四秒、東經百二十九度九分三十七秒(水路部出版第七十三號海圖)

一構造及著色

コンクリート造圓形黑白縦線

一自水面高

六丈七尺

一等級及燈質

第五等閃光白色、每十五秒時間ニ一閃光ヲ發ス

一明

磁針方位南七十九度西ヨリ西、北、東及南ヲ經テ南七度三十分西マテ二百八十八度三十分間

一燭光數

右方位ハ海上ヨリ燈臺ニ向テ測定ス
千五百

一光達距離

晴天ノ夜十四哩

一記

本燈ニハ別ニ看守員ヲ置カサルヲ以テ萬一消滅スルトキハ再ヒ點火スルマテ多
少ノ時間ヲ要ス航海者宜シク注意スヘシ

○遞信省告示第八百二十二號
來十月一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス
明治四十二年九月十一日

名 稱 福知山電信取扱所

位 置

遞信大臣

男爵後藤新平

名 稱 京都府天田郡曾我井村

位 置

遞信大臣

男爵後藤新平

○遞信省告示第八百二十三號

本月三十日限り左記電信取扱所ヲ廢止ス但シ當該取扱所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記取扱所之ヲ承繼ス

明治四十二年九月十一日

遞信大臣 男爵後藤新平

名 稱 福知山電信取扱所

位 置

遞信大臣

男爵後藤新平

○遞信省告示第八百二十四號

本日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス
明治四十二年九月十一日

名 稱 森田郵便局

位 置

遞信大臣

男爵後藤新平

名 稱 丸岡郵便局

位 置

遞信大臣

男爵後藤新平

名 稱 津幡郵便局

位 置

遞信大臣

男爵後藤新平

○遞信省告示第八百二十五號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本日ヨリ施行ス
明治四十二年九月十一日

名 稱 加賀國江沼郡矢田野村

位 置

遞信大臣

男爵後藤新平

「加賀國江沼郡矢田野村」ノ項ノ次ニ

加賀國河北郡津幡町(大字)并上村大字

越中國西礪波郡福岡町ノ項ノ次ニ

越中國東礪波郡福野町大字福野(同福原新ノ内)同二日町ノ内同苗島ノ内

越中國射水郡小杉町大字小杉三ヶ(字)同月破(字)同大手崎(字)

越中國射水郡大門町大字大門新同枇杷畑同大門二口ノ内、野村大字蓮花寺、二口村大字二口ノ内大島村大字小島字出郷東町

大字北野字東町

明治四十二年九月 告示 遞信省第八百二十三號 第八百二十四號 第八百二十五號

一七五二

大阪安土町郵便局 現在位 置 移 轉、位 置 大阪市東區安土町三丁目

○逓信省告示第八百三十號

本月十六日ヨリ左記郵便局ノ特設電話加入申込ヲ受理ス希望者ハ明治四十一年九月逓信省令第四十三號特設電話規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス
明治四十二年九月十四日 逓信大臣 男爵後藤新平

大竹郵便局 廣島縣佐伯郡大竹村
三爪郵便局 廣島縣御調郡三原町

名 稱 位 置 郵 便 局 廣島縣沼隈郡朝日

○逓信省告示第八百三十一號

明治四十一年九月逓信省告示第九百十號特設電話加入區域中左ノ通改正追加ス
明治四十二年九月十四日 逓信大臣 男爵後藤新平

改正

監督局	特設電話局	廣島縣	加	入	區	野(字有井ヲ除ク)
廣島	追加	廣島縣	御調郡	實	村	大字東
監督局	開設局	廣島縣	加	入	區	竹
廣島	大竹	廣島縣	佐伯郡	大竹村	大字大	字上市、同中市、同下市、同郷水
同	三爪	廣島縣	御調郡	三原町	大字三	字茶、同下、同谷、同川、同山、同除之
		廣島縣	西野村	同	宮ノ浦	字南、同圓、同新開、同字、同字、同

同 郵 便 局

廣島縣 沼隈郡 野 大字 東 野(字有井ヲ除ク) 同 後 地

字東、同郷水、同下、同谷、同川、同山、同除之、同南、同圓、同新開、同字、同字、同

○逓信省告示第八百三十二號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ
明治四十二年九月十四日 逓信大臣 男爵後藤新平

香港洋銀	一ダラ	八六二九二
一セト	一ダラ	八六三
一セト	一ダラ	八五八三三
一セト	一ダラ	八五八
一圓ニ付	一ダラ	一五六
一圓ニ付	一ダラ	一五〇四

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ従前ノ通

○逓信省告示第八百三十三號

本月十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス
明治四十二年九月十五日 逓信大臣 男爵後藤新平

上平郵便局 福島縣石城郡下小川村
綴郵便局 福島縣石城郡内郷村
泉郵便局 福島縣石城郡泉村

名 稱 位 置 矢本郵便局 宮城縣桃生郡鷹來村
南平田郵便局 山形縣飽海郡南平田村

○逓信省告示第八百三十四號

本日限り左記電信取扱所ニ於ケル電報配達事務ヲ廢止ス
明治四十二年九月十五日 逓信大臣 男爵後藤新平

名 稱 逓信取扱所

位 置 福島縣石城郡内郷村

明治四十二年九月 告示 逓信省第八百三十二號 第八百三十三號 第八百三十四號

○逓信省告示第八百四十二號
本日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十二年九月十六日
名 稱 位
粟田部郵便局 福井縣今立郡粟田部村
湯野濱郵便局 山形縣西田川郡加茂町

○逓信省告示第八百四十三號
本日ヨリ左記郵便局ニ電信及電話通話事務ヲ開始ス

明治四十二年九月十六日
名 稱 位
湯田川郵便局 山形縣西田川郡湯田川村
牛郷郵便局 山形縣南村山郡堀田村

○逓信省告示第八百四十四號
明治三十三年入逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ逓追加シ本日ヨリ施行ス
明治四十二年九月十六日
逓信大臣 男爵後藤新平

越前國今立郡江町ノ項ノ次ニ
越前國今立郡粟田部村南中山村大字野岡(字下野岡)同北中津山ノ内字四反田、同南中津山ノ内字四反田、同野岡、同水村大字岩本、同不老、同大瀧、同新在家、同定友
「羽前國西田川郡加茂町大字加茂」ノ項ノ次ニ
羽前國西田川郡湯田川村大字川湯(字山本)
羽前國南村山郡堀田村大字牛郷
羽前國南村山郡堀田村大字高湯
羽前國西田川郡加茂町大字湯野濱、同宮澤
羽前國西田川郡西堀村大字馬町、同下川(字七郎、字八郎)

○逓信省告示第八百四十五號
明治三十九年入逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ逓追加改正ス
明治四十二年九月十六日
逓信大臣 男爵後藤新平

加入區域外 通話區域	電話料	一通話ノ電 話呼出料	加入區域外 通話區域	電話料	一通話ノ電 話呼出料
粟田部三國間	金二十五錢	金十五錢	高湯山形間	金十錢	金十錢
粟田部武生間	金二十錢	金十五錢	高湯上ノ山間	金十錢	金十錢
粟田部江間	金二十錢	金十五錢	高湯半郷間	金十錢	金十錢
湯田川酒田間	金二十錢	金十五錢	高湯天章間	金十五錢	金十五錢
湯田川鶴岡間	金二十錢	金十五錢	湯野濱酒田間	金十五錢	金十五錢
湯田川加茂間	金十錢	金十錢	湯野濱鶴岡間	金十五錢	金十五錢
湯田川大山間	金十錢	金十錢	湯野濱加茂間	金十五錢	金十五錢
湯田川湯野濱間	金十錢	金十錢	湯野濱大山間	金十五錢	金十五錢
湯田川善寶寺間	金十錢	金十錢	湯野濱善寶寺間	金十五錢	金十五錢
牛郷米澤間	金二十錢	金十五錢	湯野濱酒田間	金十五錢	金十五錢
牛郷山形間	金十錢	金十錢	湯野濱酒田間	金十五錢	金十五錢
牛郷上ノ山間	金十錢	金十錢	湯野濱酒田間	金十五錢	金十五錢
牛郷天章間	金十錢	金十錢	湯野濱酒田間	金十五錢	金十五錢
高湯米澤間	金二十錢	金十五錢	湯野濱酒田間	金十五錢	金十五錢

○逓信省告示第八百四十六號
本年七逓信省告示第六百三十號外國小包郵便料金表(第一)郵便料金ノ部(中左ノ逓改正ス
明治四十二年九月十六日
逓信大臣 男爵後藤新平

一、土耳其ノ部埃國郵便局所在地ノ項中名宛國ノ欄「ガリポリ」(Gallipoli)「ラコス」(Lagos)「ロドスト」(Rodosto)「テヘメ」(Teheme)ヲ削リ之ヲ埃國「ロイド」代理店所在地ノ項中ノ同欄ニ加フ

一、海峽殖民地ニ關スル各項中「同一差出人ヨリ同一名宛人ニ宛テタル普通小包二箇又ハ三箇ニ付其ノ一箇ニ要スル税關告知書ノ枚數ヲ使用スルコト」ノ欄ニ「許」ヲ加フ

○逓信省告示第八百四十七號
明治三十三年二月逓信省告示第六十四號諸外國ヘノ郵送禁制品目表中「ヴェネズエラ」ノ項ニ「本綴ノ書籍」ヲ追加ス
明治四十二年九月十六日 逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第八百四十八號
青森縣陸奥國下北郡尻矢崎燈臺ヘ設置ノ霧笛ハ吹鳴停止ノ處(本年八月逓信省告示第七百三十九號參照)本月十四日以後從前ノ通吹鳴ス
明治四十二年九月十六日 逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第八百四十九號
本月二十一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス
明治四十二年九月十七日 逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第八百五十號
本月二十一日ヨリ左記郵便局ヲ移轉ス
明治四十二年九月十八日 逓信大臣 男爵後藤新平

名 稱 日野電信取扱所 位 置 滋賀縣蒲生郡北佐比奈村日野停車場(滋賀縣蒲生郡北佐比奈村日野停車場(滋賀縣蒲生郡北佐比奈村日野停車場))

名 稱 姫路京口郵便局 現在位 置 姫路市大黒町 移轉位 置 姫路市一丁町

○逓信省告示第八百五十一號
來十月一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス
明治四十二年九月十八日 逓信大臣 男爵後藤新平

名 稱 藤代電信取扱所 茨城縣北相馬郡相馬町藤代停車場(鐵道院(相馬郡藤代町))
稲田電信取扱所 茨城縣西茨城郡西山内村稻田停車場(同上(鐵道院(稲田町)))

○逓信省告示第八百五十二號
明治三十年十二月逓信省告示第三百五十七號長野局電話特別加入區域中「芹田村大字若里字吹上」ノ次ニ「大字栗田字北中同西番場同源田窪同北河原 大字鶴賀字高畑」ヲ追加シ本月二十一日ヨリ施行ス

明治四十二年九月十八日 逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第八百五十三號
明治三十年十二月逓信省告示第三百五十七號長濱局電話特別加入區域中「南郷里村大字南田附」ノ次ニ「同南小足」ヲ追加シ本月二十一日ヨリ施行ス

明治四十二年九月十八日 逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第八百五十四號
本月二十一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス
明治四十二年九月二十日 逓信大臣 男爵後藤新平

名 稱 熊鷹電信取扱所 位 置 鳥取縣西伯郡熊鷹村熊鷹停車場(鐵道院(熊鷹町))

明治四十二年九月 告示 逓信省第八百五十一號 第八百五十二號 第八百五十三號 第八百五十四號 一七六一

○逓信省告示第八百五十五號

本日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十二年九月二十一日

逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第八百五十六號

明治三十三年八月逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本日ヨリ施行ス

明治四十二年九月二十一日

逓信大臣 男爵後藤新平

「遠江國榛原郡金谷町」ノ項ノ次ニ

○逓信省告示第八百五十七號

遠江國引佐郡金指町、中川村大字三和

明治三十九年六月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加ス

明治四十二年九月二十一日

逓信大臣 男爵後藤新平

加入區域外 電話料	一通話)	加入區域外 電話料	一通話)
長金指東京間	金七十五錢	金指舞坂間	金二十五錢
長金指濱松間	金七十五錢	金指堀ノ内間	金二十五錢
金指靜岡間	金二十五錢	金指袋井間	金二十五錢
金指島田間	金二十五錢	金指森町間	金二十五錢
金指濱松間	金二十五錢	金指賀間	金二十五錢
金指掛川間	金二十五錢	金指名古屋間	金二十五錢
金指兒付間	金二十五錢	金指豐橋間	金二十五錢
金指中泉間	金二十五錢		

○逓信省告示第八百五十八號

本月二十七日ヨリ左記郵便局ノ特設電話加入申込ヲ受理ス希望者ハ明治四十一年九月逓信省令第四十三號特設電話規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス

明治四十二年九月二十一日

逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第八百五十九號

明治四十一年九月逓信省告示第九百十號特設電話加入區域中左ノ通追加ス

明治四十二年九月二十一日

逓信大臣 男爵後藤新平

監督局	開設局	加	入	區	域	大字	俱知安村	字基線間六號
札幌	俱知安	北海通橋樑	虻田郡	俱知安村	大字	俱知安村	字基線間六號	同南一、二線自四八號
								同南三線自四九號

○逓信省告示第八百六十號

宮城縣ニ於テ陸前國本吉郡氣仙沼灣大島ヘ左記ノ燈塔ヲ建設シ本年十月十日以後毎夜點火ノ旨同縣ヨリ報告セリ

明治四十二年九月二十一日

逓信大臣 男爵後藤新平

大島燈塔

一位 置

北緯三十八度五十分三十分 東經百四十一度三十七分五十五秒 (水路部出版第五十四號海圖)

一構造及著色

一自基礎高

水造、白色

一至燈火高

三丈九尺

- 一 自水面高 二十六丈二尺
- 一 至燈火高 無等不動白色
- 一 等級及燈質 磁針方位南六十度西ヨリ西北東ヲ經テ南三十度東マテ二百七十度間
- 一 明 磁針方位南六十度西ヨリ西北東ヲ經テ南三十度東マテ二百七十度間
- 一 燭光數 右方位ハ海上ヨリ燈竿ニ向テ測定ス
- 一 光達距離 四十
- 一 晴天ノ夜七湮

○遞信省告示第八百六十一號
本日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十二年九月二十一日

名 稱 敦賀港郵便局

位 置 福井縣敦賀郡敦賀町

遞信大臣 男爵後藤新平

○遞信省告示第八百六十二號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治四十二年九月二十一日

遞信大臣 男爵後藤新平

香港洋銀		銀	
一ダラー	八六〇・三	一ダラー	八五九・七
一セント	八六・一	一セント	八五・九
一圓ニ付「ダラー」十六「セント」		一圓ニ付「ダラー」十六「セント」	
		一圓ニ付「ダラー」十六「セント」	

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ從前ノ通

○遞信省告示第八百六十三號

本日ヨリ左記郵便局ノ特設電話加入申込ヲ受理ス希望者ハ明治四十一年九月九日遞信省令第四十三號特

設電話規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス

明治四十二年九月二十一日

遞信大臣 男爵後藤新平

○遞信省告示第八百六十四號

明治四十一年九月九日遞信省告示第九百十號特設電話加入區域中左ノ通追加ス

明治四十二年九月二十一日

遞信大臣 男爵後藤新平

監督局 開設局 加 入 區 域

仙 臺 須賀川 福 島 縣 岩 瀨 郡 須賀川 町 大 字 須賀川 (字千本木同六軒同栄
同八幡山同白鳳同下
古川同下登頭同若作
同二里同西ノ路ツ)

○遞信省告示第八百六十五號

明治四十一年九月九日遞信省告示第九百六十一號帝國ト外國郵便爲替ヲ交換スル國等ヲ示ス表第
一 通常爲替「一」直接交換國郵政廳ノ媒介ニ依リ交換スル國「甲」羅馬約定加入國郵政廳ノ媒
介ニ依ルモノ「乙」部在亞弗利加葡萄牙殖民地ノ項中「重ナル局ヲ」十附註ニ掲グル局ニ限ルニ改メ附
註ノ項ニ左ノ通追加ス

明治四十二年九月二十一日

遞信大臣 男爵後藤新平

十 在亞弗利加葡萄牙殖民地ニ於ケル通常爲替取扱局名

アンゴラ	カボネ (カボネ)	カボネ (カボネ)	カボネ (カボネ)
アルカンタラ (Alto Dande)	カボネ (カボネ)	カボネ (カボネ)	カボネ (カボネ)
アンバセ (Ambaca)	カボネ (カボネ)	カボネ (カボネ)	カボネ (カボネ)
アンブリズ (Amburiz)	カボネ (カボネ)	カボネ (カボネ)	カボネ (カボネ)
アンブリズ (Amburiz)	カボネ (カボネ)	カボネ (カボネ)	カボネ (カボネ)
バインダ (Baindo)	カボネ (カボネ)	カボネ (カボネ)	カボネ (カボネ)

城端石動間	金十五錢	井波金澤間	金二十錢
城端高岡間	金二十錢	井波石動間	金十五錢
城端富山間	金二十錢	井波高岡間	金十五錢
城端伏木間	金二十錢	井波富山間	金十五錢
城端出町間	金十五錢	井波伏木間	金二十錢
城端戸出間	金十五錢	井波出町間	金十五錢
城端福野間	金十五錢	井波戸出間	金十五錢
城端福光間	金十五錢	井波福野間	金十五錢
城端井波間	金十五錢	井波福光間	金十五錢

○逓信省告示第八百六十九號
本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十二年九月二十二日

逓信大臣 男爵後藤新平

加入區域外	一通話ノ電話料	加入區域外	一通話ノ電話料
長東京西尾間	金九十五錢	長西尾大阪間	金六十五錢
長東京一色間	金九十五錢	京都帶解間	金二十五錢
豐橋西尾間	金二十錢	帶解神戶間	金二十五錢
豐橋一色間	金二十錢		

○逓信省告示第八百七十號

明治三十九年六月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ施行ス

明治四十二年九月二十二日

逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第八百七十一號
明治三十三年八月逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ施行ス
明治四十二年九月二十二日
逓信大臣 男爵後藤新平

「大和國添上郡帶解村大字山下」下ニ
字上山同塔垣内、大字田中同窪庄字窪庄、大字池田字池田

○逓信省告示第八百七十二號
本月二十三日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス
明治四十二年九月二十二日
逓信大臣 男爵後藤新平

金澤金屋町郵便局 金澤市金屋町 龜來郵便局 石川縣石川郡龜來町

○逓信省告示第八百七十三號
明治三十三年八月逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月二十三日ヨリ施行ス
明治四十二年九月二十二日
逓信大臣 男爵後藤新平

「加賀國河北郡津幡町」ノ項ノ次ニ
加賀國石川郡龜來町(字一色)河内村大字石切小原、大字白山字師主町

○逓信省告示第八百七十四號
明治三十九年六月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加ス
明治四十二年九月二十二日
逓信大臣 男爵後藤新平

加入區域外	一通話ノ電話料	加入區域外	一通話ノ電話料
龜來金澤間	金十五錢	龜來松任間	金二十錢
龜來小松間	金十五錢	龜來津幡間	金二十錢
龜來美川間	金十五錢		

○逓信省告示第八百七十五號

明治四十二年九月六日逓信省告示第六百七十七號外國電報料金表第一表 Americas (亞米利加地方) 中左ノ通改

正ス

明治四十二年九月二十三日

逓信大臣 男爵後藤新平

Canada (加奈太)ノ部中「North West Territory (西北「テリトリ」)」ノ項「Big Salmon (ビッグサーモン)」ノ項「Other Places (其他各地)」ヲテヲ左ノ通改ス

Big Salmon (ビッグサーモン)	三三八〇	三七八〇	四四〇〇	一	四四〇〇
Carross or Gariboo Crossing (カーロス・グロッシング)	三三八〇	三七八〇	四四〇〇	一	四四〇〇
Coffee Creek (コーヒー・クリーク)	三三八〇	三七八〇	四四〇〇	一	四四〇〇
Conrad City (コンラッド・シティ)	三三八〇	三七八〇	四四〇〇	一	四四〇〇
Fort Salirik (フォート・サルリク)	三三八〇	三七八〇	四四〇〇	一	四四〇〇
Hochingua (ホーチンガ)	三三八〇	三七八〇	四四〇〇	一	四四〇〇
Livingston Creek (リビングストン・クリーク)	三三八〇	三七八〇	四四〇〇	一	四四〇〇
Lower Labarge (ローワー・ラバージュ)	三三八〇	三七八〇	四四〇〇	一	四四〇〇
Mason Landing (メイソン・ランディング)	三三八〇	三七八〇	四四〇〇	一	四四〇〇
Tagish (タギッシュ)	三三八〇	三七八〇	四四〇〇	一	四四〇〇
Tantalus (タンタルス)	三三八〇	三七八〇	四四〇〇	一	四四〇〇
White Horse (ホワイト・ホース)	三三八〇	三七八〇	四四〇〇	一	四四〇〇
Yukon Crossing (ユーコン・クロスギング)	三三八〇	三七八〇	四四〇〇	一	四四〇〇
Cowley (カウリー)	三三八〇	三七八〇	四四〇〇	一	四四〇〇
Boundary North (バウンダリー・ノース)	三三八〇	三七八〇	四四〇〇	一	四四〇〇
Dawson City (ダウソン・シティ)	三三八〇	三七八〇	四四〇〇	一	四四〇〇
Forty Mile (フォーティ・マイル)	三三八〇	三七八〇	四四〇〇	一	四四〇〇
Northern International Boundary (ノーサン・インターナショナル・バウンダリー)	三三八〇	三七八〇	四四〇〇	一	四四〇〇

Oglivie (オグリーブ)	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
Sixty Mile River (シクティ・マイル・リバー)	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
Stewart River (スチュワート・リバー)	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
Other places (其他各地)	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
Alberta (アルバート)	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
Saskatchewan (サスカチワン)	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
Mexico (メキシコ)ノ部中左ノ通改ス	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
El Triunfo (エル・トリウンフォ)	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
La Paz (ラ・パス)	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
San José del Cabo (サン・ホセ・デル・カボ)	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
Todos Santos (トドス・サントス)	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
West Indies (ウェスト・インディーズ)ノ部中左ノ通改ス	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
Guadeloupe (グアドループ)	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
Guadeloupe (Via Jamaica porto Rico) (グアドループ(ジャマイカ・ポルト・リコ経由))	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
Guadeloupe (Via Haiti) (グアドループ(ハイチ経由))	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
Les Saintes (Les Saintes (Via Haiti)) (レス・サンテス(ハイチ経由))	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
Martinique (Martinique (Via Haiti)) (マルティニーク(ハイチ経由))	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
Martinique (Via Jamaica porto Rico) (マルティニーク(ジャマイカ・ポルト・リコ経由))	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
Martinique (Via Haiti) (マルティニーク(ハイチ経由))	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
Marie Galante (Marie Galante (Via Haiti)) (マリエ・ガランテ(ハイチ経由))	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
Marie Galante (Via Haiti) (マリエ・ガランテ(ハイチ経由))	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
Venezuela (ベネズエラ)ノ部ヲ左ノ通改ス	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一
Venezuela (ベネズエラ)	四六〇〇	四六〇〇	五五六一	一	五五六一

「Brazil(伯兒西)」ノ部中「Breyes(ブレイエス)」以下「Parinins(パリンチンス)」マテノ各項ヲ左ノ通

Brevet(ブベツ)					
Gamaek(ガマク)					
Chaves(チャブ)					
Gunupa(グヌパ)					
Macapac(マカパ)					
Monte Alegre(モンテアレグレ)					
Mosqueirof(モスクエロフ)					
Pinheirof(ピニェロフ)					
Saharant(サハラン)					
Sourel(スーレル)					
Alenquer(アレンケル)					
Iacoctian(イャクチヤン)					
Manadag(マナダグ)					
Obidog(オブイダグ)					
Parinins(パリンチンス)					
「Tonador(トナドール)」以下「French Guiana(佛領ギアナ)」マテノ各部ヲ左ノ通改					
Beaudor(ボドール)	五・四〇〇	五・四〇〇	六・三〇〇	六・三〇〇	六・三〇〇
French Guiana(佛領ギアナ)	五・四〇〇	五・四〇〇	六・三〇〇	六・三〇〇	六・三〇〇

○遞信省告示第八百七十六號

明治四十一年六月遞信省告示第六百八號外國新聞電報料金表中左ノ通改正ス

明治四十二年九月二十三日

遞信大臣 男爵後藤新平

第一表 Asia(亞細亞地方)ノ部中「Annam(安南)」(Via Hongkong and Saigon)以下「Tongking(東京)」(香港及檳榔嶼經過)迄ヲ左ノ通改

Annam(安南)					〇・六五
Tongking(東京)					〇・六五
Cambodia(カンボジア)					〇・六五
Cochin China(交趾支那)					〇・六五
Latof(ラトフ)					〇・六五
Burmah(ビルマ)					〇・六五
Ceylon(錫蘭)					〇・六五
India(印度)					〇・六五
Sum(蘇門)					〇・六五
同表 Oceania(大洋洲地方)ノ部中左ノ通改					
British North Borneo(英領北ボルネオ)					〇・六五
Labuan(ラブアン)					〇・六五
Other places(其ノ他各地)					〇・六五
Dutch East Indies(蘭領東印度)					〇・六五
The Philippine Islands(菲律賓諸島)					〇・六五
Lazon(ライゾン)					〇・六五
Other Islands(其ノ他諸島)					〇・六五
同表 Europe(歐羅巴地方)ノ部中「Austria(澳地利)」ノ項ノ次ニ左ノ通加フ					
Hungary(ハンガリー)	一・四三三	〇・七五	一・四三三		
Denmark(デンマーク)	一・四三三	〇・七五	一・四三三		
同表 Africa(亞弗利加地方)ノ部ヲ左ノ通改					
Africa(亞弗利加地方)					一・四三三
Cape Colony(ケープコロニー)					一・四三三
Natal(ナタール)					一・四三三
Durban(ダバラン)					一・四三三

Other places(其ノ他各地)	1.0.0.0
Orange River Colony(「オранжеリバー」殖民地)	1.0.0.0
Transvaal Colony(「トランスカール」殖民地)	1.0.0.0
第二卷 Asia(亞細亞地方)ノ部中「Annam(安南)(Via Saigon) 兼 暹羅」以下「Tongking 東京(Via Saigon) 兼 暹羅」迄ノ各項ヲ左ノ通改ス	
Annam(安南)	0.0.0.0
Tongking(東京)	0.0.0.0
Cambodia(カンボジア)	0.0.0.0
Cochin China(交趾支那)	0.0.0.0
Laos(ラオス)	0.0.0.0
Burmah(緬甸)	0.0.0.0
Ceylon(錫蘭)	0.0.0.0
India(印度)	0.0.0.0
Penang(ペナン)	0.0.0.0
Siam(暹羅)	0.0.0.0
Singapore(新加坡)	0.0.0.0
同卷 Oceania(大洋洲地方)ノ部中左ノ通改ス	
British North Borneo(英領北ボルネオ)	0.0.0.0
Labuan(ラバン)	0.0.0.0
Other places(其ノ他各地)	0.0.0.0
Dutch East Indies(蘭領東印度)	0.0.0.0
The Philippine Islands(比律賓諸島)	0.0.0.0
Luzon(ルソン)	0.0.0.0
Other Islands(其ノ他諸島)	0.0.0.0
同卷 Europe(歐羅巴地方)ノ部ヲ左ノ通改ス	

Europe(歐羅巴地方)	1.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
Austria(オーストリア)	1.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
Hungary(ハンガリー)	1.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
Denmark(デンマーク)	1.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
France(フランス)	1.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
Germany(ドイツ)	1.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
Great Britain(大不列顛)	1.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
Italy(イタリア)	1.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
Spain(スペイン)	1.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
同卷 Africa(亞弗利加地方)ノ部ヲ左ノ通改ス					
Africa(亞弗利加地方)	1.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
Cape Colony(ケープコロニー)	1.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
Natal(ナタール)	1.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
Durban(ダーバン)	1.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
Other places(其ノ他各地)	1.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
Orange River Colony(「オранжеリバー」殖民地)	1.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
Transvaal Colony(「トランスカール」殖民地)	1.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
第三卷 Asia(亞細亞地方)ノ部中左ノ通改ス					
Annam(安南)	0.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
Tongking(東京)	0.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
Cambodia(カンボジア)	0.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
Cochin China(交趾支那)	0.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
Laos(ラオス)	0.0.0.0	0.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0

同表 Oceania (大洋洲地方)ノ部中左ノ通改
 British North Borneo(英領北ボルネオ)
 Labuan(ラブアン)
 Other places(其ノ他各地)
 Dutch East Indies(蘭領東印度)
 The Philippine Islands(比律賓諸島)
 Luzon(ルソン)
 Other Islands(其ノ他諸島)

同表 Europe (歐羅巴地方)ノ部ヲ左ノ通改
 Europe(歐羅巴地方)
 Anstria(オーストリア)
 Hungary(ハンガリー)
 Denmark(デンマーク)
 France(フランス)
 Germany(ドイツ)
 Great Britain(大不列顛)
 Italy(イタリア)
 Spain(西班牙)

小笠原線	1.110	0.541	1.110	1.110
アイース線	1.111	0.542	1.111	1.111
香港馬尼	1.112	0.543	1.112	1.112
上海ヤツ	1.113	0.544	1.113	1.113
歐洲及英	1.114	0.545	1.114	1.114
太平洋	1.115	0.546	1.115	1.115
線	1.116	0.547	1.116	1.116
線	1.117	0.548	1.117	1.117
線	1.118	0.549	1.118	1.118
線	1.119	0.550	1.119	1.119
線	1.120	0.551	1.120	1.120
線	1.121	0.552	1.121	1.121
線	1.122	0.553	1.122	1.122
線	1.123	0.554	1.123	1.123
線	1.124	0.555	1.124	1.124
線	1.125	0.556	1.125	1.125
線	1.126	0.557	1.126	1.126
線	1.127	0.558	1.127	1.127
線	1.128	0.559	1.128	1.128
線	1.129	0.560	1.129	1.129
線	1.130	0.561	1.130	1.130
線	1.131	0.562	1.131	1.131
線	1.132	0.563	1.132	1.132
線	1.133	0.564	1.133	1.133
線	1.134	0.565	1.134	1.134
線	1.135	0.566	1.135	1.135
線	1.136	0.567	1.136	1.136
線	1.137	0.568	1.137	1.137
線	1.138	0.569	1.138	1.138
線	1.139	0.570	1.139	1.139
線	1.140	0.571	1.140	1.140
線	1.141	0.572	1.141	1.141
線	1.142	0.573	1.142	1.142
線	1.143	0.574	1.143	1.143
線	1.144	0.575	1.144	1.144
線	1.145	0.576	1.145	1.145
線	1.146	0.577	1.146	1.146
線	1.147	0.578	1.147	1.147
線	1.148	0.579	1.148	1.148
線	1.149	0.580	1.149	1.149
線	1.150	0.581	1.150	1.150
線	1.151	0.582	1.151	1.151
線	1.152	0.583	1.152	1.152
線	1.153	0.584	1.153	1.153
線	1.154	0.585	1.154	1.154
線	1.155	0.586	1.155	1.155
線	1.156	0.587	1.156	1.156
線	1.157	0.588	1.157	1.157
線	1.158	0.589	1.158	1.158
線	1.159	0.590	1.159	1.159
線	1.160	0.591	1.160	1.160
線	1.161	0.592	1.161	1.161
線	1.162	0.593	1.162	1.162
線	1.163	0.594	1.163	1.163
線	1.164	0.595	1.164	1.164
線	1.165	0.596	1.165	1.165
線	1.166	0.597	1.166	1.166
線	1.167	0.598	1.167	1.167
線	1.168	0.599	1.168	1.168
線	1.169	0.600	1.169	1.169
線	1.170	0.601	1.170	1.170
線	1.171	0.602	1.171	1.171
線	1.172	0.603	1.172	1.172
線	1.173	0.604	1.173	1.173
線	1.174	0.605	1.174	1.174
線	1.175	0.606	1.175	1.175
線	1.176	0.607	1.176	1.176
線	1.177	0.608	1.177	1.177
線	1.178	0.609	1.178	1.178
線	1.179	0.610	1.179	1.179
線	1.180	0.611	1.180	1.180
線	1.181	0.612	1.181	1.181
線	1.182	0.613	1.182	1.182
線	1.183	0.614	1.183	1.183
線	1.184	0.615	1.184	1.184
線	1.185	0.616	1.185	1.185
線	1.186	0.617	1.186	1.186
線	1.187	0.618	1.187	1.187
線	1.188	0.619	1.188	1.188
線	1.189	0.620	1.189	1.189
線	1.190	0.621	1.190	1.190
線	1.191	0.622	1.191	1.191
線	1.192	0.623	1.192	1.192
線	1.193	0.624	1.193	1.193
線	1.194	0.625	1.194	1.194
線	1.195	0.626	1.195	1.195
線	1.196	0.627	1.196	1.196
線	1.197	0.628	1.197	1.197
線	1.198	0.629	1.198	1.198
線	1.199	0.630	1.199	1.199
線	1.200	0.631	1.200	1.200
線	1.201	0.632	1.201	1.201
線	1.202	0.633	1.202	1.202
線	1.203	0.634	1.203	1.203
線	1.204	0.635	1.204	1.204
線	1.205	0.636	1.205	1.205
線	1.206	0.637	1.206	1.206
線	1.207	0.638	1.207	1.207
線	1.208	0.639	1.208	1.208
線	1.209	0.640	1.209	1.209
線	1.210	0.641	1.210	1.210
線	1.211	0.642	1.211	1.211
線	1.212	0.643	1.212	1.212
線	1.213	0.644	1.213	1.213
線	1.214	0.645	1.214	1.214
線	1.215	0.646	1.215	1.215
線	1.216	0.647	1.216	1.216
線	1.217	0.648	1.217	1.217
線	1.218	0.649	1.218	1.218
線	1.219	0.650	1.219	1.219
線	1.220	0.651	1.220	1.220
線	1.221	0.652	1.221	1.221
線	1.222	0.653	1.222	1.222
線	1.223	0.654	1.223	1.223
線	1.224	0.655	1.224	1.224
線	1.225	0.656	1.225	1.225
線	1.226	0.657	1.226	1.226
線	1.227	0.658	1.227	1.227
線	1.228	0.659	1.228	1.228
線	1.229	0.660	1.229	1.229
線	1.230	0.661	1.230	1.230
線	1.231	0.662	1.231	1.231
線	1.232	0.663	1.232	1.232
線	1.233	0.664	1.233	1.233
線	1.234	0.665	1.234	1.234
線	1.235	0.666	1.235	1.235
線	1.236	0.667	1.236	1.236
線	1.237	0.668	1.237	1.237
線	1.238	0.669	1.238	1.238
線	1.239	0.670	1.239	1.239
線	1.240	0.671	1.240	1.240
線	1.241	0.672	1.241	1.241
線	1.242	0.673	1.242	1.242
線	1.243	0.674	1.243	1.243
線	1.244	0.675	1.244	1.244
線	1.245	0.676	1.245	1.245
線	1.246	0.677	1.246	1.246
線	1.247	0.678	1.247	1.247
線	1.248	0.679	1.248	1.248
線	1.249	0.680	1.249	1.249
線	1.250	0.681	1.250	1.250
線	1.251	0.682	1.251	1.251
線	1.252	0.683	1.252	1.252
線	1.253	0.684	1.253	1.253
線	1.254	0.685	1.254	1.254
線	1.255	0.686	1.255	1.255
線	1.256	0.687	1.256	1.256
線	1.257	0.688	1.257	1.257
線	1.258	0.689	1.258	1.258
線	1.259	0.690	1.259	1.259
線	1.260	0.691	1.260	1.260
線	1.261	0.692	1.261	1.261
線	1.262	0.693	1.262	1.262
線	1.263	0.694	1.263	1.263
線	1.264	0.695	1.264	1.264
線	1.265	0.696	1.265	1.265
線	1.266	0.697	1.266	1.266
線	1.267	0.698	1.267	1.267
線	1.268	0.699	1.268	1.268
線	1.269	0.700	1.269	1.269
線	1.270	0.701	1.270	1.270
線	1.271	0.702	1.271	1.271
線	1.272	0.703	1.272	1.272
線	1.273	0.704	1.273	1.273
線	1.274	0.705	1.274	1.274
線	1.275	0.706	1.275	1.275
線	1.276	0.707	1.276	1.276
線	1.277	0.708	1.277	1.277
線	1.278	0.709	1.278	1.278
線	1.279	0.710	1.279	1.279
線	1.280	0.711	1.280	1.280
線	1.281	0.712	1.281	1.281
線	1.282	0.713	1.282	1.282
線	1.283	0.714	1.283	1.283
線	1.284	0.715	1.284	1.284
線	1.285	0.716	1.285	1.285
線	1.286	0.717	1.286	1.286
線	1.287	0.718	1.287	1.287
線	1.288	0.719	1.288	1.288
線	1.289	0.720	1.289	1.289
線	1.290	0.721	1.290	1.290
線	1.291	0.722	1.291	1.291
線	1.292	0.723	1.292	1.292
線	1.293	0.724	1.293	1.293
線	1.294	0.725	1.294	1.294
線	1.295	0.726	1.295	1.295
線	1.296	0.727	1.296	1.296
線	1.297	0.728	1.297	1.297
線	1.298	0.729	1.298	1.298
線	1.299	0.730	1.299	1.299
線	1.300	0.731	1.300	1.300
線	1.301	0.732	1.301	1.301
線	1.302	0.733	1.302	1.302
線	1.303	0.734	1.303	1.303
線	1.304	0.735	1.304	1.304
線	1.305	0.736	1.305	1.305
線	1.306	0.737	1.306	1.306
線	1.307	0.738	1.307	1.307
線	1.308	0.739	1.308	1.308
線	1.309	0.740	1.309	1.309
線	1.310	0.741	1.310	1.310
線	1.311	0.742	1.311	1.311
線	1.312	0.743	1.312	1.312
線	1.313	0.744	1.313	1.313
線	1.314	0.745	1.314	1.314
線	1.315	0.746	1.315	1.315
線	1.31			

○逓信省告示第八百九十三號 位 置 松山市御覽町寄町停車場(伊予鐵道)(松山局兼)

明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基テ請願ニ依リ本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十二年九月二十五日 逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第八百九十四號

明治三十三年八月逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中、高棟村大字今福ノ次ニ同一本田ヲ追加シ本月二十八日ヨリ施行ス

明治四十二年九月二十七日 逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第八百九十五號

本月二十八日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲ取扱フ

明治四十二年九月二十七日 逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第八百九十六號

來十月六日ヨリ左記郵便局ノ特設電話加入申込ヲ受理ス希望者ハ明治四十一年九月逓信省令第四十三號特設電話規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス

明治四十二年九月二十八日 逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第八百九十七號

明治四十一年九月逓信省告示第九百十號特設電話加入區域中左ノ通過加ス

明治四十二年九月二十八日 逓信大臣 男爵後藤新平

東京府 加 入 北 豐 島 郡 王 子 町 大 字 瀧 野 川 同 西 中 里

○逓信省告示第八百九十八號

明治三十年十月十二逓信省告示第三百五十七號電話加入區域中左記ノ箇所ヲ刪除シ來十月六日ヨリ施行ス

明治四十二年九月二十八日 逓信大臣 男爵後藤新平

東京府北豐島郡王子村瀧野川村大字瀧野川同西ノ原同上中里

○逓信省告示第八百九十九號

明治三十九年六月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通過加シ來十月六日ヨリ施行ス

明治四十二年九月二十八日 逓信大臣 男爵後藤新平

加入區域外 通話區域	電話料	加入區域外 通話區域	電話料
王子東京間	金五錢	王子浦和間	金十錢
王子池上間	金十五錢	王子川越間	金二十錢
王子羽田間	金二十錢	王子熊谷間	金二十五錢
王子川口間	金二十五錢	王子甲府間	金三十錢
王子大宮間	金三十錢	王子千葉間	金三十五錢
		王子千葉間	金四十錢
			金四十五錢
			金五十錢
			金五十五錢
			金六十錢
			金六十五錢
			金七十錢
			金七十五錢
			金八十錢
			金八十五錢
			金九十錢
			金九十五錢
			金一百錢

王子本庄間	金二十五錢	長王子靜岡間	金二十五錢
王子越ヶ谷間	金十五錢	長王子大阪間	金二十五錢
王子柏壁間	金二十錢	王子宇都宮間	金二十五錢
王子大森間	金十五錢	王子前橋間	金二十五錢
王子板橋間	金十五錢	王子高崎間	金二十五錢
王子横濱間	金二十錢	王子水戸間	金二十五錢
王子川崎間	金二十錢	王子鹿沼間	金二十五錢
王子横須賀間	金二十五錢	王子石岡間	金二十五錢

○逓信省告示第九百號
郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ
明治四十二年九月二十八日
逓信大臣 男爵後藤新平

香港洋銀	一ダラー	八五・六五〇	一圓ニ付一「ダラー」十六「セント」
	一セント	八五・七	一圓ニ付七五四
銀	一ダラー	八五・八〇〇	一圓ニ付一「ダラー」十六「セント」
	一セント	八五・八	一圓ニ付五五〇

○逓信省告示第九百一號
其ノ他ノ貨幣換算割合ハ従前ノ通
來十月一日ヨリ左記郵便局ノ特設電話加入申込ヲ受理ス希望者ハ明治四十一年九月逓信省令第四十三號特設電話規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス
明治四十二年九月二十八日
逓信大臣 男爵後藤新平
名 稱 富田郵便局
位 置 三重縣三重郡富田村

○逓信省告示第九百二號
明治四十一年九月逓信省告示第九百十號特設電話加入區域中左ノ追加ス
明治四十二年九月二十八日
逓信大臣 男爵後藤新平

監督局	開設局	加入	入	區
名古屋	富田	三重縣	三重郡	富田村 富洲原村 川越村 大字豊田 同高松 大矢知村(大字垂坂ヲ除ク)

○逓信省告示第九百三號
明治三十年十二月逓信省告示第三百五十七號電話加入區域中左記ノ箇所ヲ删除シ來十月一日ヨリ施行ス
逓信大臣 男爵後藤新平

明治四十二年九月二十八日
逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第九百四號
明治三十九年六月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ追加シ來十月一日ヨリ施行ス
明治四十二年九月二十八日
逓信大臣 男爵後藤新平

加入區域外	一「通話」	一回ノ電	加入區域外	一「通話」	一回ノ電
通話區域	電話料	話呼出料	通話區域	電話料	話呼出料
長富田東京間	金二十錢	金二十五錢	富田岐阜間	金二十五錢	金二十五錢
富田名古屋間	金二十錢	金二十五錢	富田桑名間	金十錢	金十錢
富田豐橋間	金三十錢	金二十錢	富田四日市間	金五錢	金十錢
富田岡崎間	金二十五錢	金十五錢	富田津間	金二十錢	金十五錢

○逓信省告示第九百五十五號
 明治四十年九月逓信省告示第五百六十九號本邦ト國際返信切手券ヲ交換スル國名表佛蘭西殖民地ノ項中「マリア海岸」ヲ削除ス

富田山田間	金二十五錢	富田壺江間	金十五錢
富田松坂間	金二十五錢	長富田京都間	金三十五錢
富田津島間	金十五錢	長富田大阪間	金四十五錢
富田神戶(中)間	金十錢	長富田神戶間	金五十五錢
			金二十錢

○逓信省告示第九百六號
 來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電報配達事務ヲ開始ス

名 稱 西投郵便局 位 置 岡山縣小田郡金浦町

○逓信省告示第九百七號
 來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

名 稱 高屋郵便局 位 置 岡山縣後月郡高屋村

○逓信省告示第九百八號
 明治三十三年八月逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ追加ヨリ來十月一日ヨリ施行ス
 權中國小田郡笠岡町ノ項ノ次ニ
 權中國後月郡高屋村字上ノ町、同中ノ町、同下ノ町、出部村大字下出部字家後屋、同大字笹賀字家後屋

○逓信省告示第九百九號
 明治三十九年六月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ追加

加入區域外 電話區域	電話料	加入區域外 電話區域	電話呼出料
高屋大阪間	金六十五錢	高屋井原間	金五錢
高屋神戶間	金五十五錢	高屋笠岡間	金十錢
高屋岡山間	金三十五錢	高屋福山間	金十錢
高屋倉敷間	金二十錢		

○逓信省告示第九百十號
 明治三十六年三勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス
 明治四十二年九月二十九日
 名 稱 黒島郵便局 位 置 石川縣鳳至郡黒島村

○逓信省告示第九百十一號
 來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス
 明治四十二年九月二十九日
 名 稱 廣瀨郵便局 位 置 前田縣秋田郡前田村

○逓信省告示第九百十二號
 來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス
 明治四十二年九月二十九日
 名 稱 函館春日郵便局 位 置 北海道函館區函館町

名 稱 旭川六條郵便局 位 置 北海道石狩國上川郡旭川町六條通

○遞信省告示第九百十三號

明治四十年四月遞信省告示第二百二十三號別表第一號表京都郵便局管轄中へ餘部郵便局ヲ追加シ明治四十二年十月一日ヨリ施行ス

明治四十二年九月三十日

遞信大臣 男爵後藤新平

○遞信省告示第九百十四號

來十月一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス

明治四十二年九月三十日

遞信大臣 男爵後藤新平

名 稱 位 置
高茶屋電信取扱所 三重縣一志郡高茶屋村高茶屋停車場(鐵道院)(小野田局)
島ヶ原電信取扱所 三重縣阿山郡島ヶ原村島ヶ原停車場(同)(島ヶ原局)

○遞信省告示第九百十五號

來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電信及電話通話事務ヲ開始ス

明治四十二年九月三十日

遞信大臣 男爵後藤新平

○遞信省告示第九百十六號

來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十二年九月三十日

遞信大臣 男爵後藤新平

○遞信省告示第九百十七號

來十月一日ヨリ左記電信取扱所ニ於ケル電報配達事務ヲ廢止ス

明治四十二年九月三十日

遞信大臣 男爵後藤新平

長岡電信取扱所 福島縣信夫郡長岡村

藤田電信取扱所

福島縣伊達郡藤田村

○遞信省告示第九百十八號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ來十月一日ヨリ施行ス

明治四十二年九月三十日

遞信大臣 男爵後藤新平

岩代國安積郡郡山町ノ項ノ次ニ

○遞信省告示第九百十九號
明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加ス

明治四十二年九月三十日

遞信大臣 男爵後藤新平

加入區域外 一通話料、
電話料、
電話呼出料

加入區域外 一通話料、
電話料、
電話呼出料

一通話料、
電話料、
電話呼出料

瀬ノ上福島間 金五錢

瀬ノ上飯坂間 金五錢

金五錢

瀬ノ上米澤間 金二十錢

瀬ノ上川俣間 金十五錢

金十五錢

瀬ノ上桑折間 金十錢

瀬ノ上郡山間 金十錢

金二十五錢

○遞信省告示第九百二十號
來十月一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十二年九月三十日

遞信大臣 男爵後藤新平

佐久山郵便局 栃木縣那須郡佐久山町

厚木郵便局

神奈川縣愛甲郡厚木町

○遞信省告示第九百二十一號
東那須野郵便局 栃木縣那須郡東那須野村

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ來十月一日ヨリ施行ス

明治四十二年九月三十日

遞信大臣 男爵後藤新平

明治四十二年九月 告示 遞信省第九百十八號 第九百十九號 第九百二十號 第九百二十一號 一七八九

第四條 屠場營業者屠場ヲ讓渡サムトスルトキハ讓受人連署シ地方長官ニ請願シテ許可ヲ受ク

第五條 屠獸検査屠獸検査員検査料屠獸解體料並屠場取締ニ關シ必要ナル規定ハ内部大臣ノ認可ヲ得地方長官之ヲ定ム

第六條 地方長官ハ衛生上危害アリ又ハ公益ヲ害スル虞アリト認ムルトキハ屠場ノ許可ヲ取消シ又ハ其ノ使用ヲ停止スルコトヲ得

第七條 第一條第二條及第六條ニ依ル停止命令ニ違背シタル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ三月以下ノ禁獄ニ處ス

附則

第八條 漢城府ニ於ケル屠場ニ關シテハ別ニ之ヲ定ム

第九條 本法ハ隆熙三年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

第十條 開國五百年法律第一號庖肆規則ハ本法施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス但シ庖肆規則ニ依リ庖肆營業ノ准許ヲ得タル者ハ隆熙三年内ニ限り本法第二條ノ許可ヲ要セス其ノ營業ヲ繼續スルコトヲ得

第十一條 本法公布前屠場設立ノ准許ヲ受ケタル者ハ本法施行ノ日ヨリ四箇月以内ニ地方長官ノ認許ヲ受ケヘシ

前項ノ認許ヲ受ケサルモノハ其ノ效力ヲ失フ

○統監府告示第八十四號(官報 九月六日)

明治四十二年八月三十一日限り左記電信取扱所ヲ廢止ス但シ同所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便所之ヲ承繼ス

明治四十二年八月三十一日

統監 子爵曾禰荒助

承繼所名 昌原郵便所

所名 昌原電信取扱所 位置 慶尙南道昌原鐵道停車場

○統監府告示第八十五號(官報 九月十三日)

明治四十二年ハ統監府告示第七十三號料金受信人拂外國新聞電報ヲ取扱フ郵便局所名左ノ通追加ス

明治四十二年九月四日

統監 子爵曾禰荒助

局所名 位置

光化門郵便局 京畿道京城路通一丁目 平壤郵便局 平安南道平壤郡隆德部鏡光亭洞

西大門郵便局 京畿道京城竹添町 元山郵便局 咸鏡南道元山本町一丁目

仁川郵便局 京畿道仁川仲町一丁目 清津郵便局 咸鏡北道清津敷島町三丁目

釜山郵便局 慶尙南道釜山西町二丁目 城津郵便局 咸鏡北道城津府城津各國居留地

○統監府告示第八十六號(官報 九月二十日)

左記各局所ノ位置名稱下記ノ通改正ス

明治四十二年九月十一日

統監 子爵曾禰荒助

局所名	現	在	改	正
大邱郵便局	慶尙北道大邱錦町三丁目		慶尙北道大邱元町一丁目	
開島郵便局	開島六道海龍井村		開島六道海龍井市	
平澤郵便局	京畿道振威郡丙坡面通美		京畿道振威郡丙坡面通伏里	

○統監府告示第八十七號(官報 九月二十日)

明治四十二年十月一日ヨリ左記郵便局ニ於テ電話加入申込ヲ受理ス希望者ハ明治四十一年九月統監府令第三十七號電話規則ニ依リ加入申込書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス

明治四十二年九月十一日

統監 子爵曾禰荒助

局名 開城郵便局 位置 京畿道開城郡開城邑

○統監府告示第八十八號(官報 九月二十日)
明治四十一年九統監府告示第五百五十二號中電話規則第四十九條第一項第一號乃至第三號甲地乙地ノ區別中乙地新義州ノ次ニ左記ノ地ヲ加ヘ明治四十二年十月一日ヨリ之ヲ施行ス
開 城 明治四十二年九月十一日
統監 子爵曾禰荒助

○統監府告示第八十九號(官報 九月二十日)
明治四十二年十月一日ヨリ左記郵便所ニ於テ特設電話加入申請ヲ受理ス希望者ハ明治四十一年九統監府令第三十九號特設電話規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス
開 城 明治四十二年九月十一日
統監 子爵曾禰荒助

○統監府告示第九十號(官報 九月二十日)
明治四十二年九月十六日ヨリ左記電信取扱所ニ對スル電報取扱ニ關スル制限下記ノ通改正ス
明治四十二年九月十一日
統監 子爵曾禰荒助

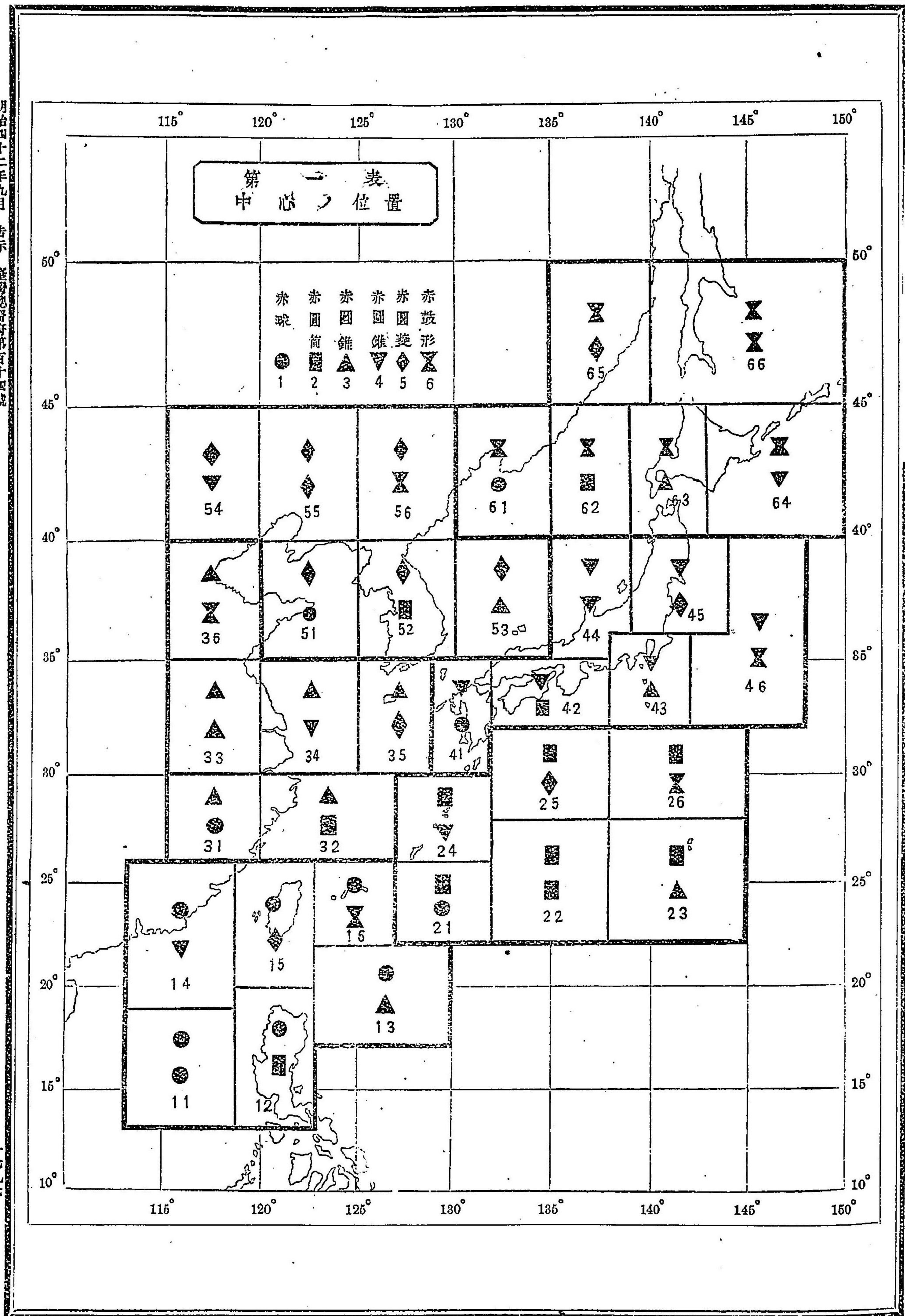
○統監府告示第九十一號(官報 九月二十七日)
明治四十一年九統監府告示第五百五十八號電話加入區域中左ノ通改正ス
明治四十二年九月十八日
統監 子爵曾禰荒助

○統監府告示第九十二號(官報 九月二十七日)
明治四十一年九統監府告示第五百五十九號電話呼出地域中左ノ通改正シ九月二十一日ヨリ之ヲ施行ス
明治四十二年九月十八日
統監 子爵曾禰荒助

一 清津ノ部中「福泉町」ノ次ニ「青下社新岩洞」ヲ加フ
○統監府告示第九十三號(官報 九月二十七日)
明治四十二年十月一日ヨリ左記郵便取扱所及郵便所ニ電信事務ヲ開始シ郵便取扱所ハ下記ノ通改正ス但シ鴻山、鐵原、中江鎮各郵便電信取扱所ニ於テハ當分ノ内諺文電報ヲ取扱ハス
明治四十二年九月十八日
統監 子爵曾禰荒助

局名	加 入 區 域	位 置
開 城 局	東南方郡橋及之同距離内ノ地 東北方雲溪及之同距離内ノ地 西南方十川橋及之同距離内ノ地 西北方十二町以内ノ地	
連川郵便取扱所	京畿道龍川郡連川邑	連川 郵便電信取扱所
鴻山郵便取扱所	忠清南道鴻山郡鴻山邑	鴻山 郵便電信取扱所
順天郵便取扱所	全羅南道順天郡順天邑	順天 郵便電信取扱所
永川郵便取扱所	慶尙北道永川郡永川邑	永川 郵便電信取扱所
鐵原郵便取扱所	江原道鐵原郡鐵原邑	鐵原 郵便電信取扱所
杆城郵便取扱所	江原道杆城郡杆城邑	杆城 郵便電信取扱所
中江鎮郵便取扱所	平安北道慈城郡延面中江里	中江鎮 郵便電信取扱所
南平 郵便所	全羅南道南平郡南平邑	

○統監府告示第九十四號(官報 九月二十七日)
韓國政府ハ隆熙三年九月十五日勅令第七十七號ヲ以テ陸軍武官學校廢止時期ニ關スル件ヲ公布セ
明治四十二年九月 告示 統監府第九十二號 第九十三號 第九十四號 一七九五



明治四十二年九月 告示 臺灣總督府第四百十四號

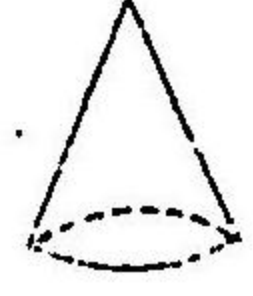
第二表 進行方向



北東

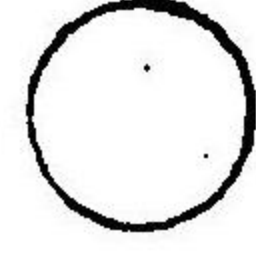


東

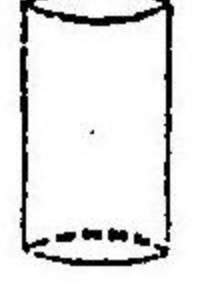


南東

第三表 進行遲速



殆ント停滯

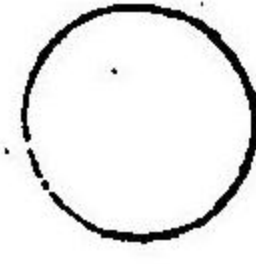


每時十二杆内外(每時五哩内外)

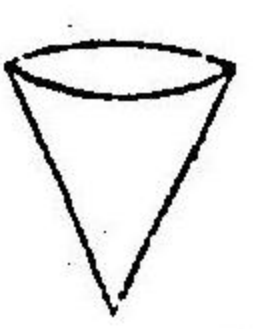


每時二十杆内外(每時十哩内外)

第四表 氣壓示度



七百三十托未滿(二十八吋七四未滿)



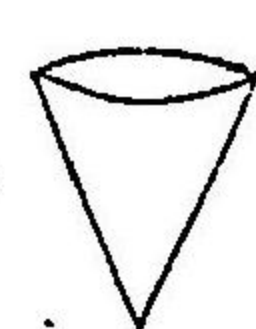
西



北西



北



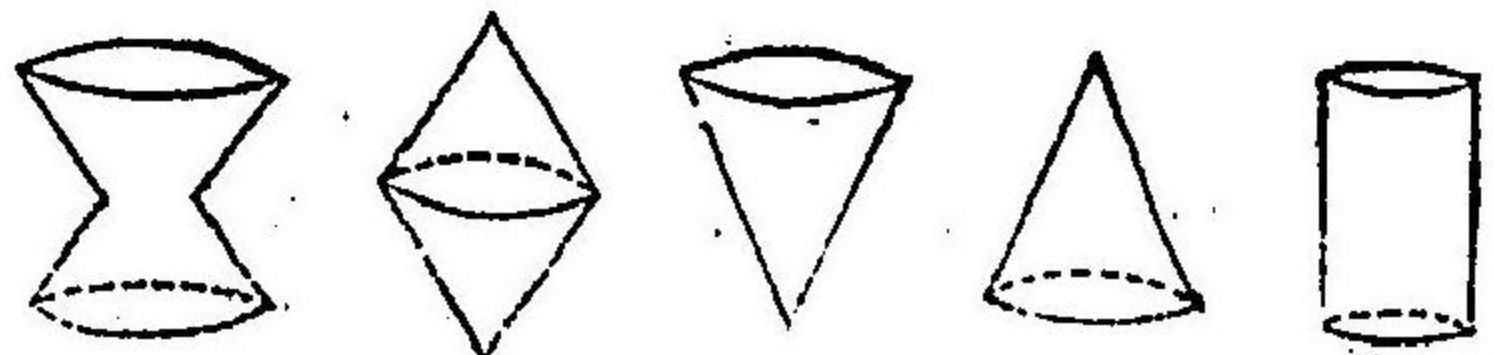
每時三十杆内外(每時十五哩内外)



每時五十杆内外(每時二十五哩内外)



轉向セントス



七百三十種乃至七百三十五種(二十八吋七四乃至二十八吋九四)
 七百三十六種乃至七百四十種(二十八吋九八乃至二十九吋一三)
 七百四十一種乃至七百四十五種(二十九吋一七乃至二十九吋三三)
 七百四十六種乃至七百五十種(二十九吋三七乃至二十九吋五三)
 七百五十一種以上(二十九吋五七以上)

第五表 中心ノ位置

符號	位置	夜間標	符號	位置	夜間標
一	比律賓西方	赤赤赤	一	九州	白赤赤
二	呂宋	赤赤赤	二	四國、內海、紀伊半島附近	白赤赤
三	呂宋ノ東方	赤赤赤	三	東海道及海上	白赤赤
四	香港附近	赤赤赤	四	本州中部、能登半島及其沖	白赤赤
五	臺灣	赤赤赤	五	本州東部及東部海岸	白赤赤
六	八重山附近	赤赤赤	六	東海岸邊カノ沖	白赤赤

一一	神島ノ南方	赤赤赤	一一	山東半島、黃海及遼東半島	白赤赤
一二	琉球小笠原島ノ中間	赤赤赤	一二	韓國	白赤赤
一三	小笠原島附近	赤赤赤	一三	日本海南部	白赤赤
一四	沖繩及奄美大島附近	赤赤赤	一四	北滿	赤赤赤
一五	南海岸邊カノ沖	赤赤赤	一五	滿洲西部	赤赤赤
一六	八丈島ノ南方	赤赤赤	一六	韓國及滿洲東部	赤赤赤
二一	揚子江流域ノ南方	青赤赤	二一	滿洲附近	青赤赤
二二	東海南部	青赤赤	二二	日本海中部及北部	青赤赤
二三	揚子江流域ノ北方	青赤赤	二三	津輕海峽及北海道西部	青赤赤
二四	上海附近	青赤赤	二四	北海道東部及千島南部ノ海上	青赤赤
二五	東海ノ北東部	青赤赤	二五	タルタリ海峽	青赤赤
二六	黃河流域ノ下部	青赤赤	二六	樺太南部及海上	青赤赤

○臺灣總督府告示第百十五號(官報 九月一日)
 基隆廳基隆街土名三沙灣水上警察官吏派出所南方ノ山嶺ニ暴風雨標ヲ設置シ明治四十二年九月一日ヨリ信號ノ揚卸ヲ開始ス

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第百十六號(官報 九月一日)
 明治三十九年七月告示第百五十一號特設電話事務取扱ヲ爲ス郵便局所ノ名稱並其ノ位置及指定區域ニ左ノ通追加ス

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第百十七號(官報 九月一日)
 明治四十二年八月二十日ヨリ左記郵便局ニ於テ明治三十九年六月府令第四十四號臺灣特設電話加入

規則ニ依ル加入申込ヲ受理ス

桃園郵便局

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第百十八號(官報 九月七日)

巖手縣巖手郡沼宮内町役場明治四十二年七月二十六日火災ニ罹リ書類焼失ニ付同日以前同役場ニ對シ爲シタル照會、願、伺届等ニシテ應答未済ノモノハ本年八月三十一日迄ニ更ニ其ノ手續ヲ爲スヘキ旨巖手縣ヨリ通知アリタリ

明治四十二年八月二十二日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第百十九號(官報 九月七日)

明治四十二年九月十五日ヨリ左記臨時臺灣工事部配電所ヲ設置シ電氣事業ニ關スル事務ヲ取扱ハシム

明治四十二年八月二十八日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

臨時臺灣工事部臺南配電所 臺南廳臺南市

臨時臺灣工事部打狗配電所 鳳山廳與隆内里增船頭街

○臺灣總督府告示第百二十號(官報 九月七日)

明治四十二年九月一日ヨリ臺灣總督府鐵道部官制第十條ニ依リ臺灣總督府鐵道部出張所ヲ臺東廳花蓮港ニ置ク

明治四十二年九月一日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第百二十一號(官報 九月七日)

臺灣製糖株式會社鐵道線路中林線外七線臨時貨物托送ノ場合不定時運輸營業ノ件ヲ許可セリ其ノ哩程左ノ通

明治四十二年九月一日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

中林線	鹽埔線	西瓜園線	加納埔線
自至 中林	自至 鹽埔	自至 西瓜園	自至 番庄
大湖 一〇哩	九塊厝 二六〇哩	溪埔寮 七哩	阿里港 六哩
林仔邊線	坎頂線	潮州線	烏龍線
自至 竹仔脚	自至 林后	自至 佳佐	自至 烏龍
北勢庄 五哩	埤仔頭 三哩七六	北勢庄 九哩	新庄仔 五六〇哩

○臺灣總督府告示第百二十二號(官報 九月十六日)

臺灣總督府民政部殖產局附屬種畜場種付規程左ノ通相定ム

明治四十二年九月四日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

臺灣總督府民政部殖產局附屬種畜場種付規程

第一條 本場ハ當分ノ内其ノ所屬種牝牛ノ餘勢アル場合ニ限り無償ニテ民有牝牛ニ種付ヲ爲スコトアルヘシ

第二條 牝牛ノ所有者又ハ管理人ハ別記様式ニ依リ本場ニ種牝牛ノ種付ヲ出願スルコトヲ得

第三條 種付ヲ受ケムトスル牝牛ハ左ノ條件ヲ具備スルコトヲ要ス

一 年齡滿二歲以上ニシテ發育善良ナルコト

二 體格優等性質善良體質健全ナルコト

三 遺傳病又ハ惡癖ナキコト

第四條 第二條ノ出願アリタルトキハ本場ハ検査ノ時期ヲ定メ出願者ラシテ本場ニ當該牝牛ヲ率付ケシメ前條ニ掲ケタル條件ニ付検査ヲ行ヒ牝牛ニ種付ヲ爲ス

第五條 種付ヲ受ケタル牝牛又ハ其ノ産積ノ所有者若ハ管理人ハ遲滞ナク左ノ事項ヲ届出ヘシ
 一 種付ヲ受ケタル牝牛ヲ分娩前讓渡シ又ハ種付ヲ受ケタル牝牛ノ産積ヲ讓渡シタルトキハ其ノ年月日、價格及讓受人ノ住所、氏名
 二 種付ヲ受ケタル牝牛分娩シタルトキハ生産ニ付テハ其ノ年月日、産積ノ牝牡別、毛色特徴
 出産當時ノ身幹、死産又ハ流産ニ付テハ其ノ年月日及事由
 三 種付ヲ受ケタル牝牛又ハ其ノ産積死シタルトキハ其ノ年月日及事由
 第六條 種付ヲ受ケタル牝牛ノ所有者又ハ管理人ハ其ノ産積ニ對スル血統證ノ下付ヲ本場ニ出願スルコトヲ得
 第七條 前條ノ出願アリタルトキハ本場ハ検査ノ時期ヲ定メ出願者ヲシテ本場ニ當該産積ヲ率付ケシメ検査ヲ行ヒ血統證ヲ下付ス
 第八條 左ニ掲グル場合ニ於テハ牝牛カ第三條ノ條件ヲ具備スト雖本場ハ之カ種付ヲ拒絶スルコトアルヘシ
 一 牝牛ノ飼養地若ハ其ノ附近又ハ率付ノ際經過スヘキ地方ニ於テ獸疫發生又ハ流行スルトキ
 二 種牡牛又ハ種付ヲ受ケムトスル牝牛ノ疾病其ノ他ノ事由ニ因リ種付ヲ行フ能ハス又ハ種付ニ害アリト認ムルトキ
 三 種牡牛ニ對シ異議アルトキ
 四 種付施行上當該官吏ノ指揮ニ従ハサルトキ
 第九條 種付出願者又ハ血統證下付出願者カ第四條又ハ第七條ノ時期ニ於テ本場ニ牝牛又ハ産積ヲ率付ケサルトキハ出願ハ其ノ效力ヲ失フ
 第十條 種付出願者ハ種付ニ因リ生シタル損害ニ對シテハ賠償ヲ請求スルコトヲ得ス
 第十一條 種付ノ爲牝牛ノ場内緊留ニ要スル費用ハ出願者ノ負擔トス

(別記様式) 種付願

一何種牝牛
 名號
 生年月日
 毛色
 身幹
 産地
 用途別
 血統
 右明治四十二年九月告示第百二十三號種畜場種付規程遵守候ニ付賣場種牝牛ノ種付相成度此段相願候也
 年 月 日
 住 所
 所有者又ハ管理人 氏 名 印

種畜場主任宛

○臺灣總督府告示第百二十三號(官報 九月十六日)
 明治四十二年九月四日 臺灣總督 伯爵佐久間左馬太
 甘蔗苗費 一甲ニ付三十圓以内 灌溉費又ハ 工事費ノ五割以内
 肥料費 一甲ニ付五十圓以内 排水費
 ○臺灣總督府告示第百二十四號(官報 九月十六日)
 明治四十二年九月五日告示第百二十三號ヲ以テ流失ノ旨告示シタル淡水港口ハ一ボール浮標ハ舊位置ニ碇置セリ
 明治四十二年九月九日 臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第百二十五號(官報九月十六日)
明治四十二年九月十五日ヨリ左記電信取扱所ニ於テ電報配達事務ヲ取扱フ

明治四十二年九月十日

電信取扱所名 電報配達區域
水堀頭電信取扱所 電信取扱所ヨリ三町以内 電信取扱所名 電報配達區域
○臺灣總督府告示第百二十六號(官報九月二十八日)
番仔田電信取扱所 電信取扱所ヨリ三町以内

明治四十二年十月一日ヨリ桃園郵便局ニ於テ電話交換業務ヲ開始シ明治三十三年九月遞信省令第四十六號電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十二年九月十四日

○臺灣總督府告示第百二十七號(官報九月二十八日)
明治三十五年^{十二}告示第百五十九號燈臺名稱位置中左ノ如ク追加ス

明治四十二年九月十四日

○臺灣總督府告示第百二十八號(官報九月二十八日)
明治四十一年^九告示第百九號ヲ以テ告示シタル彭佳嶼燈臺ハ明治四十二年九月二十日限之ヲ撤去ス

明治四十二年九月十四日

○臺灣總督府告示第百二十九號(官報九月二十八日)
基隆廳下彭佳嶼燈臺ニ左記ノ通第一等閃光白色ノ燈明ヲ設ケ明治四十二年九月二十日以後毎夜點火ス

明治四十二年九月十四日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

燈臺ノ位置ハ水路部出版第百三十二號海圖ニ依レハ北緯二十五度三十七分四十五秒東經百二十二度四分十五秒ニ當ル

燈臺ハ煉瓦石造圓形ニシテ白色ニ塗リ基礎ヨリ燈火ノ中心マテノ高サ七十尺ナリ

燈火ハ全度ヲ照輝シ毎十五秒時ニ一閃光ヲ發ス但シ磁針方位北四十二度西ヨリ南八十六度西マテ五十二度間ハ高所ニ遮ラルルヲ以テ燈臺ヲ距ルニ海里以内ニ接近セハ燈光ヲ瞻望シ得サル所アリ

方位ハ海上ヨリ燈臺ニ向テ測定ス

燈火ハ八十六萬四千燭光ニシテ水面上ノ高サ四百八十尺其ノ光達距離ハ晴天ノ夜三十海里ナリ

煙霧ノ際船舶燈臺ニ近ツキ霧中信號ヲ爲ストキハ燈臺ヨリ二分時ヲ隔テテ大砲ヲ二發ス尙船舶ニ於テ霧中信號ヲ繼續スルトキハ五分時毎ニ前ノ如ク發砲ス

○臺灣總督府告示第百三十號(官報九月二十八日)
基隆港内ニ碇置セルインフレキシブル礁浮標ハ流失セリ復舊ノ上ハ更ニ告示スヘシ

明治四十二年九月十六日

○臺灣總督府告示第百三十一號(官報九月二十八日)
基隆港水上警察官吏派出所南方ノ山頂ニ設置セル暴風雨標ハ樑柱破損ノ爲當分ノ内信號ノ掲揚ヲ停止ス

明治四十二年九月二十一日

○臺灣總督府告示第百三十二號(官報九月二十八日)
明治四十二年十月一日ヨリ左ノ郵便出張所ヲ設置ス

明治四十二年九月二十一日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第百三十三號(官報 九月二十八日)
明治四十二年十月一日ヨリ左ノ郵便受取所ヲ設置ス
明治四十二年九月二十一日

臺灣總督 伯耆佐久間左馬太
名稱 藤原庄郵便受取所 位置 臺灣總督府大廳西邊藤原庄

○關東都督府告示第七十三號(官報 九月三日)
關東都督府始政三周年記念郵便繪葉書九月一日ヨリ發賣ス其ノ種類價格及賣捌所左ノ如シ

明治四十二年八月二十六日
種類(二種一組)
關東都督 子爵大島義昌

- 一 旅順工科學堂、大連第一尋常高等小學校
- 二 大連埠頭豆及豆糟集積、豆糟製造所

- 一 賣捌價格
- 一 一組金十錢(一組以上ニアラサレハ賣捌ヲ爲サス)
- 一 賣捌場所

一 當管内通信官署及郵便切手類賣捌所

○關東都督府告示第七十四號(官報 九月十一日)
明治四十二年九月五日告示第五十號中警察官吏派出所駐在所及出張所ノ種目中筆紙(武紙)墨ノ次ニ「イ」キ類、ペン先、ペン軸ヲ加フ

明治四十二年八月二十八日
關東都督 子爵大島義昌

○關東都督府告示第七十五號(官報 九月十一日)
明治四十二年九月十日告示第十號關東州下水規則施行地域左ノ通告正ス

明治四十二年八月二十八日
關東都督 子爵大島義昌

大連市內	借瀨町	岩代町	浜瀨町	吉野町	伊勢町	袋城町	大山通
美濃町	監部通	羽前町	愛宕町	西通	常陸町	松林町	東郷町
奥町	武藏町	陸奥町	山縣通	寺内通	紀伊町	駿河町	敦島町
安藝町	東公園町	東大森町	佐波町	佐波町			

○關東都督府告示第七十六號(官報 九月十一日)
明治四十二年九月一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス

其ノ取扱時間ハ午前六時ヨリ午後七時迄トシ至急電報ト雖該時間外ハ之ヲ取扱ハス
明治四十二年八月三十日
關東都督 子爵大島義昌

名 稱 位置
鷺山電信取扱所 清洲鷺山鐵道停車場
松島電信取扱所 清洲松島鐵道停車場

○關東都督府告示第七十七號(官報 九月十一日)
統監府ヨリ虎列刺發生ノ件ニ關シ左ノ通告報アリタリ

明治四十二年九月三日
關東都督 子爵大島義昌

八月二十二日新義州理事廳管内中ノ島(清國安東縣對岸)ニ支那人虎列刺病患者發生以來昨三十日迄ニ於テ中ノ島及新義州ニ韓人患者十名死亡五名、本邦人患者五名死亡二名、支那人患者六名死亡一名、龍巖浦ニ韓人患者十一名死亡六名、支那人患者一名、義州ニ韓人患者一名、本邦人患者二名計發生三十八名死亡十四名ノ患者ヲ發見セリ

○關東都督府告示第七十八號(官報 九月十四日)
明治四十二年九月三日告示第百六號ヲ以テ來ル七日ヨリ營口牛莊地方及安東縣地方ヲ虎列刺流行地ト指定セラレタル旨本月三日付ヲ以テ內務省衛生局長ヨリ電報アリタリ

明治四十二年九月四日
關東都督 子爵大島義昌

○關東都督府告示第七十九號(官報九月十四日)
明治四十年五月府令第三十二號ニ依ル銀ノ價格ヲ明治四十二年九月六日以降銀一圓ニ付金八十三錢ニ改定ス

明治四十二年九月五日
關東都督 子爵大島義昌

○關東都督府告示第八十號(官報九月二十一日)
虎列刺發生ノ件ニ付統監府ヨリ左ノ通通報アリタリ

明治四十二年九月十一日
關東都督 子爵大島義昌

八月三十一日京城内ニ於テ韓人一名本邦人(人員不明)及本月六日日本邦人一名虎列刺病患者發生セリ

○關東都督府告示第八十一號(官報九月二十一日)
明治四十二年九月七日韓國仁川港ニ於テ本邦人二名ノ虎列刺病患者發生シタル旨統監府ヨリ通牒アリタリ

明治四十二年九月十三日
關東都督 子爵大島義昌

○日英博覽會事務局告示第十三號
日英博覽會ノ出品物等ノ運送ニ關シ日本郵船株式會社ト左記ノ通協定シタリ

明治四十二年九月九日
日英博覽會總裁 男爵大浦兼武

明治四十三年倫敦ニ於テ開催セラルヘキ日英博覽會ノ出品物陳列箱陳列臺陳列裝飾用品建築材料庭園材料其他出品ノ設備ニ要スル物品ハ其當會社社船ニ依テ輸入セラル、モノト又ハ社外船ヲ以テ輸送セラル、モノトノ別ナク一切倫敦本船ヨリ「シニバード、ブッシュ」博覽會會場内指定ノ場所ヘノ一手運搬方ハ左ノ條件ヲ以テ御引受可致候

一 倫敦本船ヨリ「シニバード、ブッシュ」博覽會會場内指定ノ場所迄ノ出品物等運搬方(船渠ヨリ「ハシマースミス」陸揚場迄解船ニテ回漕シ同所ニ於テ一旦陸揚ノ上更ニ荷馬車ニ積移シ指定ノ場所迄運搬ス但荷馬車ヨリノ積卸シハ爰ニ包含セサルモノトス)ヲ二十「ハンドレドゥエー」ト一噸又ハ四十立方呎一噸(郵船會社之ヲ選決ス以下單ニ一噸ト稱ス)ニ付左ノ貨率ヲ以テ請負フモノトス

甲 一箇重量五噸以下ノ荷物 金五志六片
乙 一箇重量五噸以上十噸以下ノ荷物 金七志六片

二 荷物カ一旦陸揚場ニ倉入セラレ後更ニ荷馬車ニ積載セラレ博覽會會場内指定ノ場所迄運搬セラル、場合ニハ郵船會社ハ倉敷料トシテ最初ノ二週間ニ對シ一噸ニ付金二志前記期間後ハ每一週間ニ付金四片ノ仕拂ヲ受クルモノトス

三 郵船會社ノ都合ニ依リ一旦陸揚場ニ倉入スル場合ニ於テハ前項倉敷料ノ仕拂ヲ受ケス

四 稅關輸入手續ハ郵船會社之ヲ踐行スヘシ

但シ荷物ノ中味竝ニ價格ノ詳細ヲ相當ノ時期迄ニ通知ヲ受クルコトヲ要ス

課稅品(茶、酒、煙草等)ハ別箇ノ荷造ト爲スヲ要ス

關稅ハ郵船會社ニ於テ荷主ノ爲メ一時立替支辨スヘシ

郵船會社ハ天災又ハ同盟罷工ヨリ起ル荷物ノ遲滯喪失損失其他是等ノ原因ヨリ起ル總テノ損害ニ對シ其責ニ任セス

○内閣告示第七號
樞密院議長從一位大勳位公爵伊藤博文去ル二十六日午時哈爾濱ニ於テ薨去ス
右告示ス

明治四十二年十月二十七日

内閣總理大臣 侯爵桂太郎

○鐵道院告示第五十二號

明治四十二年十月十五日ヨリ北海道線錦多峯白老間ニ社寮白老敷生間ニ知床停車場ヲ設置シ運輸營業ヲ開始ス其哩程左ノ通り
但シ通常扱大貨物ニ限ル

明治四十二年十月七日

鐵道院總裁 男爵後藤新平

錦多峯社寮間

三哩九分

社寮白老間

三哩四分

白老知床間

三哩六分

知床敷生間

三哩

○鐵道院告示第五十三號

明治四十二年十一月一日ヨリ能代停車場ヲ機織停車場ト能代町停車場ヲ能代停車場ト改稱ス
明治四十二年十月七日

鐵道院總裁 男爵後藤新平

○鐵道院告示第五十四號

國有鐵道線路名稱左ノ通定ム

名稱

明治四十二年十月十二日

鐵道院總裁 男爵後藤新平

東海道本線(新橋神戶間) 神奈川 橫濱程ヶ谷間及貨物支線
東海道本線(大船橫須賀間)

武豐線(大府武豐間)
大津線(馬場大津間)
京都線(京都關部間)
西成線(大阪天保山間)

<p>本北陸線 北陸本線(米原津田間及貨物支線) 七尾線(津幡矢田新間) 中央東線 昌平橋線(井間) 中央西線 名古屋野尻間 阪鶴線 神崎新舞鶴間舞鶴海舞鶴間及貨物支線 山陽本線 神戶下關間及貨物支線 山陽線 備前橋本間 播磨線 備前橋本間 宇品線 廣島宇品間 大嶽線 厚狹大嶽間 山陰線 島取松江間 山陰本線(米子境間) 關西本線(名古屋津奈其湊町間) 關西線 龜山山田間 草津線 柘植草津間 奈良線 木津京都間 櫻井線 奈良高田間 片町線 片町放出間 和歌山線 王寺和歌山市間及貨物支線 城東線 天王寺大阪間 東北本線(上野青森間及貨物支線) 山手線 赤羽品川間池袋田端間大崎大井間 常磐線 日暮里岩沼間及貨物支線 隅田川線 田端隅田川間 高崎線 大宮高崎間 兩毛線 小山高崎間 日光線 小山左部間 日光線(宇津宮日光間)</p>	<p>州 岩越線(罪山喜多方間) 鹽尻線(岩切鹽尻間) 八戸線(尻内湊間) 奧羽本線(瀧島青森間及貨物支線) 能代線(能代代田間) 高崎新瀉間 總武線 房總線(千葉大原間) 東金線(大網東金間) 四 讚岐線 高松琴平間 德島船戶間 人吉本線(門司人吉間及貨物支線) 小倉本線(平時運轉休止) 大藏線(小倉大藏間) 室木線(遠賀川室木間) 篠栗線(博多篠栗間) 三角線(室土三角間) 長崎本線(島橋長崎間) 唐津線(久保田唐津間及貨物支線) 伊万里線(伊田伊万里間) 佐世保線(早岐佐世保間) 豐州本線(小倉柳ヶ浦間) 宮床線(後藤寺宮床間及貨物支線) 筑豐線 伊田線(直方伊田間及貨物支線) 幸袋線(小竹幸袋間及貨物支線) 長尾線(飯塚長尾間及貨物支線) 鹿兒島線 鹿兒島吉松間</p>	<p>州 室蘭線(室蘭本線(若見深室間)) 釧路線 旭川釧路間 天鹽線 旭川名寄間</p>
---	---	---

函館線 函館本線(函館旭川間)
函館内線(若見深室間及鴨内大磯春別間)
歌志内線(砂川歌志内間)
手宮線(小樽手宮間)

○鐵道院告示第五十五號
明治四十二年十月十八日ヨリ東北本線須賀川郡山間ニ笹川、松川福島間ニ金谷川停車場ヲ設置シ
運輸營業ヲ開始ス其哩程左ノ通り

明治四十二年十月十四日
鐵道院總裁 男爵後藤新平

須賀川笹川間 四・一
笹川郡山間 三・一
松川金谷川間 二・七
金谷川福島間 五・五

○鐵道院告示第五十六號
明治四十年八月逕信省告示第四百五十號ヲ左ノ通改正ス
毎年夏季中九州線網田三角間ニ赤瀬假停車場ヲ設置シ旅客及附隨小荷物ノ取扱ヲ爲ス哩程左ノ通り

但同停車場ノ開閉、旅客荷物ノ取扱區間並ニ列車發着時刻ハ其都度關係停車場ニ揭示ス
明治四十二年十月十六日
鐵道院總裁 男爵後藤新平

網田赤瀬間 二哩五
赤瀬三角間 四哩四
○鐵道院告示第五十七號
東海道線静岡燒津間ニ用宗停車場ヲ設置シ明治四十二年十一月一日ヨリ運輸營業ヲ開始ス其哩程左ノ通り
明治四十二年十月十八日
鐵道院總裁 男爵後藤新平

明治四十二年十月 告示 鐵道院第五十五號 第五十六號 第五十七號
一八一五

暹 程

靜岡用宗間 四哩零分

用宗繪津間 四哩三分

○外務省告示第十號

明治四十二年十月一日在蒲潮斯德、香港、廣東及漢口帝國領事館ヲ帝國總領事館ニ改定セリ

明治四十二年十月二日

外務大臣 伯爵小村壽太郎

○內務省告示第百二十三號

郡市ノ區域ニ依ラサル警察署管轄區域表中島取縣吉岡警察署ノ權實木警察署ニ改メ明治四十二年十月十日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十二年十月一日

內務大臣 法學博士男爵平田東助

○內務省告示第百二十四號

一明治四十二年九月早見 一册 愛知縣名古屋市本町 日出東太郎 發行

明治四十二年十月一日

內務大臣 法學博士男爵平田東助

○內務省告示第百二十五號

一諸國童話大全 全一册 東京市日本橋區和田靜子 發行

明治四十二年十月一日

內務大臣 法學博士男爵平田東助

○內務省告示第百二十六號

一明治四十二年九月九日表 一册 大阪市東區唐物町四 持丸長政 發行

明治四十二年十月二日

右出版物ハ略本曆類似ト認ムルヲ以テ其ノ發賣頒布ヲ禁ス

明治四十二年十月二日

內務大臣 法學博士男爵平田東助

○內務省告示第百二十七號

明治四十二年十月一日東京市ニ於テ發行ノ新小説第十四卷第十卷ハ風俗ヲ害スルモノト認ムルヲ以テ新聞紙法第二十三條ニ依リ同年同月四日其發賣頒布ヲ禁止シ之ヲ差押フ

明治四十二年十月五日

內務大臣 法學博士男爵平田東助

○內務省告示第百二十八號

一頁友 第九十五號第九十 三册 名古屋市西區伊 山田良弼 發行

明治四十二年十月六日

內務大臣 法學博士男爵平田東助

右出版物ハ安寧秩序ヲ妨害スルモノト認ムルヲ以テ出版法第十九條ニ依リ明治四十二年十月五日發賣頒布禁止及刻版並印本差押ノ處分ヲ爲シタリ

明治四十二年十月六日

內務大臣 法學博士男爵平田東助

○內務省告示第百二十九號

一四明 農家日用便覽 一册 京都府下伏見町新 松田幸五郎 發行

明治四十二年十月八日

內務大臣 法學博士男爵平田東助

○內務省告示第百三十號

千九百〇九年九月四日發行 週刊勞働第二年第十二號 米國加州プレスノ市エフ 街九二一週刊勞働社發行 發行人 竹内鐵五郎

明治四十二年十月十二日

內務大臣 法學博士男爵平田東助

右ハ安寧秩序ヲ紊スモノト認ムルヲ以テ新聞紙法第二十四條第一項ニ依リ明治四十二年十月十日本法施行ノ地域内ニ於ケル發賣及頒布ヲ禁止シ之ヲ差押フ

明治四十二年十月 告示 內務省第百二十七號 第百二十八號 第百二十九號 第百三十號

○内務省告示第三百二十一號

週刊勞働

右週刊勞働第一號及第二年第九號ハ明治四十二年九月五日同第十二號ハ同年十月十日安寧秩序ヲ紊スモノト認メ新聞紙法第二十四條第一項ノ處分ヲ爲シタルヲ以テ同條第二項ニ依リ自今本法施行ノ地域内ニ輸入又ハ移入スルコトヲ禁止ス

明治四十二年十月十二日

内務大臣 法學博士男爵平田東助

○内務省告示第三百二十二號

一相場高低表

米國加州プレスノ市エフ街九二一週刊勞働社發行

右出版物ハ略本層類似ト認ムルヲ以テ其ノ發賣頒布ヲ禁ス

明治四十二年十月十五日

大阪市北區地山崎ヤク 發行

○内務省告示第三百二十三號

明治四十二年十月十七日發行東京第四十六號ハ風俗ヲ害スルモノト認ムルヲ以テ新聞紙法第二十三條ニ依リ同年十月十六日其發賣及頒布ヲ禁止シ之ヲ差押且懸賞當世縁結びト題スル事項ト同一主旨事項ノ掲載ヲ差止ム

明治四十二年十月十八日

内務大臣 法學博士男爵平田東助

○内務省告示第三百三十四號

一男女交合新論 一册

右出版物ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムルヲ以テ出版法第十九條ニ依リ明治四十二年十月十九日發賣頒布禁止及刻版並印本差押ノ處分ヲ爲シタリ

明治四十二年十月二十一日

愛知縣名古屋市中津木町 栗本彦七 發行

○内務省告示第三百三十五號

明治三十年法律第二十九號砂防法第二條ニ依リ砂防設備ヲ要スル土地左ノ通指定ス

明治四十二年十月二十二日

内務大臣 法學博士男爵平田東助

和歌山縣

郡名	村名	大字名	字名	地及地積	那賀	上名手	切畑	葛城ノ内
伊都	山田	吉原	三番及ノ内	細地及地積	同	同	同	同
同	同	同	小倉谷西原	畑ヲ除ク	同	同	同	同
同	同	同	小倉谷東原	同	同	同	同	同
同	同	同	オニガサ	同	同	同	同	同

○内務省告示第三百三十六號

明治四十二年内務省告示第六號ハ本日ヨリ之ヲ廢止ス

明治四十二年十月二十二日

内務大臣 法學博士男爵平田東助

〔參照〕

明治四十二年九月内務省告示第六號ハ清國營口牛莊地方及安東縣地方ヲ虎列刺流行地ニ指定ノ件ナリ

○内務省告示第三百二十七號

一東京どいつ歌 一枚

右出版物ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムルヲ以テ出版法第十九條ニ依リ明治四十二年十月二十一日發賣頒布禁止及刻版並印本差押ノ處分ヲ爲シタリ

明治四十二年十月二十二日

内務大臣 法學博士男爵平田東助

○内務省告示第三百二十八號

古社寺保存法第四條ニ依リ左記ノ物件ヲ以テ國寶ノ資格アルモノト定ム

明治四十二年十月二十三日

内務大臣 法學博士男爵平田東助

大阪市上福島二丁目水野文七 發行

目八百十八番屋敷

明治四十二年十月 告示 内務省告示第三百三十五號 第三百三十六號 第三百三十七號 第三百三十八號

一八一九

○内務省告示第百三十九號
郡市ノ區域ニ依ラサル警察署管轄區域表中石川縣金澤警察署及松任警察署ノ部左ノ通改メ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十二年十月二十三日

内務大臣 法學博士男爵平田東助

等級	種類	品	目	所	有	者
甲種四等	彫刻	木造十一面觀音立像	一軀	奈良縣生駒郡富郷村	寺	
同上	同上	木造聖觀音立像(所在大日堂)	一軀	同	寺	
同上	同上	木造聖觀音立像(同上)	一軀	同	寺	
同上	同上	木造聖觀音立像(藥師堂安置)	一軀	同北葛城郡當麻村	寺	
同上	同上	木造聖觀音立像(觀音堂安置)	一軀	同高	寺	

○内務省告示第百四十號
明治三十九年四月十日 本省告示第三十九號指定國寶中椿尾長島模樣堆朱盆一面所有者京都府愛宕郡大宮村興臨院ハ龍翔寺ト改稱セリ

明治四十二年十月二十六日

内務大臣 法學博士男爵平田東助

署名	管轄區域
金澤警察署	金澤市
松任警察署	石川郡ノ内 上金石町 大野町 米丸村 二塚村 大野村 野月村 戸板村 弓取村 粟崎村 湯津村 野村 石川郡ノ内 上金石町 大野町 米丸村 二塚村 大野村 野月村 戸板村 弓取村 粟崎村 湯津村 野村ヲ除ク

○内務省告示第百四十一號
一 明治四十三年九月星便 一册
右出版物ハ略本層類似ト認ムルヲ以テ其ノ發賣頒布ヲ禁ス

明治四十二年十月二十六日

内務大臣 法學博士男爵平田東助

○内務省告示第百四十二號
明治三十年法律第二十九號砂防法第二條ニ依リ砂防設備ヲ要スル土地左ノ通指定ス

明治四十二年十月二十六日

内務大臣 法學博士男爵平田東助

郡名	村名	大字名	小字名	地番
大野	同	上打波	口汗ノ又	一番ノ二
同	同	同	上中嵐	五番ノ二

○内務省告示第百四十三號
一 繪畫 三種三枚
一 表面ニ陸軍大將日本大勝利七五三〇征露凱戰紀念帝國軍人小供玩具ト記載シ山縣、大山、黒木、奥乃木、野津、兒玉、川村、各大將ノ肖像ヲ掲ケ裏面ニ帝國萬歲紀念明治三十八年五月トアルモ

一 表面及裏面ノ記載ハ右同様ニシテ軍艦及東郷大將ノ肖像アルモノ 一枚
一 右同様ニシテ軍艦及上村中將ノ肖像アルモノ 一枚
右出版物ハ安寧秩序ヲ妨害スルモノト認ムルヲ以テ出版法第十九條ニ依リ明治四十二年十月二十六日發賣頒布禁止及刻版並印本差押ノ處分ヲ爲シタリ

明治四十二年十月二十八日

内務大臣 法學博士男爵平田東助

○內務省告示第四百四十四號
一 明治四十三年 萬國曆對照一覽
右出版物ハ略本曆類似ト認ムルヲ以テ其ノ發賣頒布ヲ禁ス

一册

大阪市南區西新 三宅明八 發行
瓦屋町十番地

○內務省告示第四百四十五號
一 明治四十二年十月二十八日
右出版物ハ略本曆類似ト認ムルヲ以テ其ノ發賣頒布ヲ禁ス

一册

內務大臣 法博學士男爵平田東助
大阪市東區北久寶寺 神保豐 發行
町四丁目十八番屋敷

內務大臣 法學博士男爵平田東助

○大藏省告示第四百四十一號
明治四十二年十一月一日ヨリ同月二十日マテ稅關ニ於テ外國貨幣ノ換算ニ適用スル内外貨幣比較表左ノ通之ヲ定ム

但本表所掲ノ外國貨幣ト日本金貨トノ比較ハ從前ノ通

明治四十二年十月一日

大藏大臣 侯爵桂太郎

内外貨幣比較表

外國貨	幣		日本金貨
	上海一兩	天津一兩	
清國兩	一兩	一兩	一兩
墨西哥銀	一ドル	一兩	一兩
印度銀	一ドル	一兩	一兩
英領印度貨	一ドル	一兩	一兩
暹羅貨	一チカル	一兩	一兩
英吉利銀	一ドル	一兩	一兩
香港銀	一ドル	一兩	一兩
英領印度貨	一ドル	一兩	一兩
暹羅貨	一チカル	一兩	一兩

英吉利銀	香港銀	英領印度貨	暹羅貨
一ドル	一ドル	一ドル	一チカル
八六一	八六一	六五〇	七五七

○大藏省告示第四百四十二號
減失又ハ紛失ニ因リ效力ヲ失ヒタル記名國債證券左ノ如シ

明治四十二年十月二日

大藏大臣 侯爵桂太郎

證券種類

額面金額

記號

番號

附屬利札

代辦券交
付年月日

仕拂期開始利札對スル代現金仕拂年月日

記名者

軍務公債證券

百圓

〃

〃

〃

明治四十二年六月四日

明治四十二年六月四日

老原 清次郎

同

五十圓

同

〃

〃

同四十二年六月四日

同四十二年六月四日

清水倉右衛門

大日本帝國政府

五百圓

〃

〃

〃

同四十二年六月四日

同四十二年六月四日

嵯谷 ヤハ

○大藏省告示第四百四十三號
長野稅務監督局管内上田稅務署ヲ明治四十二年十月十七日長野縣小縣郡上田町大字上田字新參町五千三百九十七番地ニ移ス

明治四十二年十月十三日

大藏大臣 侯爵桂太郎

○大藏省告示第四百四十四號
一 舊總武鐵道株式會社第二回社債ノ內額面五萬圓
抽籤執行日 本年十月二十日

抽籤執行日 本年十月二十日

三 關東州鹽 金一圓十一錢

鹽酸曹達硫酸曹達晒粉製造用ニ使用スル鹽ニ付テハ前項ノ金額ヨリ金四十一錢ヲ減ス

四 歐米鹽 各購買價格ニ粗製鹽ニ付テハ金一圓、精製鹽ニ付テハ金四圓二十錢ヲ加ヘタルモ

○大藏省告示第百四十九號

橫濱稅務監督局管内厚木稅務署ヲ明治四十二年十月二十四日神奈川縣愛甲郡厚木町二千六百二十番地ニ移ス

明治四十二年十月二十一日

大藏大臣 侯爵桂太郎

○大藏省告示第百五十號

國債證券買入銷却法ニ依リ買入銷却シタル國債左ノ如シ

明治四十二年十月二十三日

大藏大臣 侯爵桂太郎

- 第一回四分利付英貨公債
- 第二回四分利付英貨公債
- 同上
- 五分利公債

○大藏省告示第百五十一號

明治三十五年五月大藏省告示第百二十五號中臺北本金庫及同所屬各支金庫ノ出納區域ヲ左ノ通改正シ本年十月二十五日ヨリ施行ス

明治四十二年十月二十五日

大藏大臣 侯爵桂太郎

額面高	買入價格
六〇〇	八四・九三
一〇〇〇	八四・七六
二〇〇〇	八四・六六
五〇〇〇	八四・四五
一〇〇〇〇	八四・三七
五〇〇〇〇	八四・三七〇〇
一〇〇〇〇〇	八四・三七〇〇

庫名	位置	區域	支金名	位置	出納區域
臺北	臺北總督府管内	臺北總督府管内	淡水	臺北總督府管内	臺北總督府管内
	臺北總督府管内	臺北總督府管内	基隆	臺北總督府管内	臺北總督府管内
	臺北總督府管内	臺北總督府管内	新竹	臺北總督府管内	臺北總督府管内
	臺北總督府管内	臺北總督府管内	臺南	臺北總督府管内	臺北總督府管内
	臺北總督府管内	臺北總督府管内	打狗	臺北總督府管内	臺北總督府管内
	臺北總督府管内	臺北總督府管内	宜蘭	臺北總督府管内	臺北總督府管内
	臺北總督府管内	臺北總督府管内	澎湖	臺北總督府管内	臺北總督府管内

○大藏省告示第百五十二號
宇都宮稅務監督局管内鹿沼稅務署ヲ明治四十二年十一月一日栃木縣上都賀郡鹿沼町大字鹿沼二千三百六十五番地ノ一二移ス
明治四十二年十月二十七日
大藏大臣 侯爵桂太郎

○大藏省告示第百五十三號
明治四十二年十一月五日以降新設セラルヘキ稅務署ノ所在地左ノ如シ
明治四十二年十月二十八日
大藏大臣 侯爵桂太郎

稅務署名 東京府東京市京橋區築地三丁目十五番地

明治四十二年十月 告示 大藏省第百五十二號 第百五十三號

○大藏省告示第百五十四號
 明治四十二年十一月五日以降改稱セラルヘキ稅務署ノ所在地左ノ如シ
 明治四十二年十月二十八日

稅務署名	所在地
水國橋	同府同市本郷區眞砂町十五番地
兩國橋	同府同市本郷區相生町三丁目八番地
柏壁	埼玉縣南埼玉郡柏壁町六千三百三十八番地
都留	山梨縣北都留郡廣里村大字大月二百四十一番ノ一
出都	富山縣東礪波郡出都大字杉木新村二百二十六番ノ三
東出	大阪府大阪市南區千代田十二番地
西出	同府同市西區陸奥郡南ノ町九番地
南出	同府同市南區千代田十二番地
北出	同府同市北區中ノ島四丁目十五番地
玉出	同府同市東區空堀通三丁目三番地
住出	同府北河内郡住道村大字三箇
上出	兵庫縣赤穂郡上郡村ノ内上郡村字町家ノ四七番ノ一
粉出	和歌山縣那賀郡粉河町大字粉河二千六百九十二番地
龍出	茨城縣稻敷郡龍ヶ崎町字横町四千二百五番地
小出	愛知縣東春日井郡小牧町大字小牧字中町二千五百七十二番ノ一
多治見	岐阜縣土岐郡多治見町字寺原千四百十二番地
遠見	福岡縣遠賀郡若松町大字修多羅四百九番地
比企	埼玉縣比企郡松山町大字松山六百五十七番地
葛城	福井縣敦賀郡雲渡村竹原第十三號字西廣園八番ノ二
小野	奈良縣北葛城郡高田町大字高田千五百八十七番ノ二
吉野	同縣吉野郡上市町大字上市八百八十番ノ二
下野	慶手縣下野郡宮古町十四地割字澤田

大藏大臣 侯爵桂太郎

○大藏省告示第百五十五號
 大阪稅務監督局管内新宮稅務署ヲ明治四十二年十一月四日和歌山縣東牟婁郡新宮町八百四十八番地ノ一二移ス

明治四十二年十月二十九日

大藏大臣 侯爵桂太郎

日	八	天	久	新	那	八	美	惠	加	郡	地	西	相	雙
田	女	草	万	居	賀	頭	那	那	茂	上	科	麻	馬	葉
大分縣日田郡日田町大字豆田	同縣二戶郡福岡町百三十九番戶	同縣二戶郡福岡町大字小宮字露	同縣二戶郡福岡町大字中村字北町	同縣二戶郡福岡町大字中村字北町	同縣二戶郡福岡町大字中村字北町	同縣二戶郡福岡町大字中村字北町	同縣二戶郡福岡町大字中村字北町	同縣二戶郡福岡町大字中村字北町	同縣二戶郡福岡町大字中村字北町	同縣二戶郡福岡町大字中村字北町	同縣二戶郡福岡町大字中村字北町	同縣二戶郡福岡町大字中村字北町	同縣二戶郡福岡町大字中村字北町	同縣二戶郡福岡町大字中村字北町

○大藏省告示第百五十六號
 金澤稅務監督局管内小松稅務署ヲ明治四十二年十一月四日石川縣能美郡小松町字小馬出町三番地ニ移ス

明治四十二年十月三十日

大藏大臣 侯爵桂太郎

中央幼年學校豫科生徒志願者 明治二十八年四月一日ヨリ同三十年四月一日迄ニ出生ノ者

(二)士官候補生、主計候補生ヲ志願シ得ヘキ者

中學校學習院中等科、高等學校、專門學校本科(音樂及美術ニ關スル學術技能)及實業專門學校本科卒業者並明治四十三年七月十日迄ニ以上ノ諸學校ヲ卒業スヘキ者

一年志願兵ニシテ隊長ノ保證ヲ得タル者

陸軍現役各兵科主計候補生志願者ニ在下士中品行方正志操確實ノ者ニシテ隊長又ハ所屬長官ノ保證ヲ得タル者

(三)採用セサル者

妻アル者

本人竝父若ハ戸主家資分散又ハ破産ノ宣告ヲ受ケ未タ復權ヲ得サル者及身代限ノ處分ヲ受ケ辨償ノ義務ヲ終ヘサル者

禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者及賭博犯ノ處分ヲ受ケタル者

素行修ラサル者

二 検査場

左ノ各地ニ検査場ヲ設ク

- 第一師管 東京 横須賀 甲府 佐倉
- 第二師管 若松 仙臺 山形
- 第三師管 名古屋 岐阜 津
- 第四師管 大阪 藤山 和歌山
- 第五師管 廣島 松山 山口

第六師管	熊本	鹿兒島	都城	沖繩
第七師管	札幌	函館	旭川	
第八師管	青森	盛岡	秋田	弘前
第九師管	金澤	鯖江	富山	
第十師管	姫路	鳥取	福知山	
第十一師管	徳島	善通寺	高知	鷺知
第十二師管	大分	小倉	福岡	高田
第十三師管	新發田	村松	松本	
第十四師管	水戸	宇都宮	高崎	
第十五師管	豊橋	静岡	濱松	奈良
第十六師管	大津	敦賀	京都	
第十七師管	岡山	濱田	松江	
第十八師管	大村	佐賀	久留米	

陸軍部外ノ士官候補生、主計候補生志願者並中央幼年學校豫科生徒及地方幼年學校生徒志願者ハ右ノ検査場中ニ就キ便宜選定スヘシ但シ居住地所在師管外ノ検査場ヲ選定スルヲ得ス

尙臺灣樺太清國及韓國所在諸部隊ニ在リテ士官候補生、主計候補生ヲ志願スル者ノ爲ニ左ノ各地ニ検査場ヲ設ク

- 臺灣 臺北 臺南
- 樺太 大泊
- 清國 遼陽 旅順 北京 天津
- 韓國 京城 平壤 咸興

三 希望隊及入校學校

士官候補生ヲ入隊セシムヘキ兵種隊號左ノ如シ

步兵 近衛歩兵第一乃至第四聯隊及歩兵第一乃至第七十二聯隊

騎兵 近衛騎兵聯隊及騎兵第一乃至第二十六聯隊

野砲兵 近衛野砲兵聯隊及野砲兵第一乃至第二十四聯隊

重砲兵 第一乃至第六聯隊

工兵 鐵道聯隊及近衛工兵大隊 工兵第一乃至第十八大隊

輜重兵 近衛輜重兵大隊及輜重兵第一乃至第十八大隊

士官候補生志願者ハ右ノ諸隊中希望ノモノヲ願書ニ記スヘシ但シ軍隊ノ必要學術ノ優劣等ニ依リ希望以外ノ隊ニ配賦スルコトアルヘシ

中央幼年學校豫科生徒及地方幼年學校生徒ノ召募區域左ノ如シ

第一第十三第十四師管内居住ノ者ハ

第二第十七第八師管内居住ノ者ハ

第三第九第十五師管内居住ノ者ハ

第四第十第十六師管内居住ノ者ハ

第五第十一第十七師管内居住ノ者ハ

第六第十二第十八師管内居住ノ者ハ

中央幼年學校豫科生徒及地方幼年學校生徒志願者ハ其ノ召募區域ノ學校ニ入學セシムヘキモノナリト雖合格人員過不足ノ關係ニ依リ他校ニ入學セシムルコトアルヘシ故ニ豫メ他ノ希望學校ヲ願書ニ記スヘシ

四 召募試験學科程度

士官候補生、主計候補生志願者

中學校卒業ノ程度ニ於テ行フ但シ外國語ハ英佛獨露ノ内志願者ノ希望スルモノ一種ヲ試験ス

中央幼年學校豫科生徒志願者

中學校第一學年終業ノ程度ニ於テ行フ其ノ試験格左ノ如シ

讀書 漢字交リ交ノ講讀

作文 漢字交リ交書翰文

五 檢査及試験期日

身體檢査 學科試驗期日前ニ之ヲ行フ其ノ時日ハ師團長ノ達ニ依リ承知スヘシ

學科試驗 明治四十三年四月十一日開始シ其ノ施行日數ハ士官候補生、主計候補生志願者ニ在リテハ七日間中央幼年學校豫科生徒及地方幼年學校生徒志願者ニ在リテハ三日間ノ豫定トス

六 願書ヲ差出スヘキ期日及注意

士官候補生、主計候補生志願者

陸軍部外ノ志願者ハ明治四十二年十一月三十日迄ニ居住地ノ市町村長 陸軍召募規則第十八條ニ依リ之ニ準スヘキ者ヲ含ムニ差出スヘシ

陸軍部内ノ志願者ハ明治四十二年十二月十日迄ニ所屬部隊長ニ差出スヘシ

中央幼年學校豫科生徒志願者

明治四十二年十一月三十日迄ニ居住地ノ市町村長ニ差出スヘシ但シ本籍地召募區域外ニ居住シ本籍地召募區ノ幼年學校ニ入學セントスル者ハ本籍地ノ市町村長ニ差出スヘシ尙檢査ヲ居住地方ニ於テ受ケントスルトキハ願書ニ其ノ旨ヲ記スヘシ

七 願書並之ニ添附スヘキ書類

士官候補生(主計候補生)志願者

陸軍部外ノ志願者ハ父兄親族其ノ他一家ヲ爲ス身元確實ノ者一名ヲ以テ保證人(保證人ハ互ニ戸籍ヲ異ニス)ト爲シ願書ニ戸籍ノ謄本、履歴書及學校長ノ證明書(陸軍省規則ヲ添附スヘシ)官(士官)候補生志願者ニシテ入隊スヘキ隊長ノ承認書(附録第六ノ請ケタル者ハ亦之ヲ添附スルヲ要ス)陸軍部内ノ志願者ハ身元保證人ヲ要セス願書ニ戸籍ノ謄本及履歴書ヲ添附スヘシ(一年志願官候補生ヲ志願スル者ハ之ヲ添附スルヲ要ス)中央幼年學校科生徒志願者地方幼年學校科生徒志願者志願者ハ父兄親族其ノ他一家ヲ爲ス身元確實ノ者二名ヲ以テ保證人(保證人ハ互ニ戸籍ト爲シ願書ニ戸籍ノ謄本及履歴書ヲ添附スヘシ)ト爲シ願書ニ戸籍ノ謄本及履歴書ヲ添附スヘシ任官後十五年以上隊附職務ニ精勤シタル陸軍下士ノ兒子又ハ家督相續者タル養子ナルトキハ其ノ父滿期歸郷又ハ死歿ノ際軍隊官術學校ノ長官ヨリ付與セラレタル勤務證明書寫ヲ添附スルヲ要ス

志願者中願書ヲ差出シタル後住所ヲ轉シタル爲検査場ノ變更ヲ望ム者ハ新検査場及新任所ヲ明記シタル願書ヲ最初出願ノ手續ニ依リ差出スヘシ但シ其ノ願書二月十日迄ニ教育總監部ニ到着セサルモノハ採用セス

八 志願者異動届

志願者願書ヲ差出シタル後入隊又ハ入校迄ノ間ニ於テ轉籍轉住、氏名變更、犯罪死亡其ノ他願書類ニ記載ノ事項及身元保證人ニ異動ヲ生シタルトキ、他校ニ願書ヲ差出シ若ハ志願ヲ取消サントスルトキ等ノ場合ニハ本人又ハ身元保證人ヨリ最初出願ノ手續ニ依リ速ニ届出ヘシ

九 志願者宿所届

志願者ハ検査期日前検査地ニ到着シ書面ヲ以テ其ノ止宿所ヲ師團長ヨリ指定セラレタル場合ニ届出ヘシ届書ハ試験開始前ニ到着セサル等ノコト但シ検査地ニ居住ノ者ト雖陸軍部外ノ志願者ニ在リテハ同様届出ヘシ

十 志願者ノ服装

身元検査及學科試験ヲ受クル爲出場スルトキハ洋服ヲ着用スルカ又ハ和服ニ袴ヲ穿ツヘシ

十一 志願者ノ寫眞

志願者ハ受檢ノ爲新ニ撮影シタル寫眞ヲ携帶シ身元検査ノ際之ヲ検査官ニ差出スヘシ其ノ寫眞ハ手札形紙寫ニ限リ見苦シカラサル服装ヲ爲シ單身脱帽ニテ撮影シタルモノナルヲ要ス寫眞ノ裏面ニハ「某府(縣)華(士)族(平民)何某」ト自書スヘシ

十二 事故届出

疾病若ハ已ムヲ得サル事故ヲ生シ検査場ニ出頭シ難キトキハ事由ヲ具シテ届出ヘシ但シ學科試験ノ際遅刻若ハ闕席スル者ハ事由ヲ問ハス試験ヲ停止ス

十三 願書並履歴書式

士官候補生(主計候補生)願(用紙裏渡白紙)

某 儀

士官候補生(主計候補生)志願ニ付 御許可被成下度御採用ノ上ハ御規則嚴重ニ相守リ 誓テ陸軍ニ從事可仕候仍テ戸籍ノ謄本、履歴書、證明書(前年何月何日ニ出生シタル者ハ之ヲ添附スルヲ要ス)入隊承認書(本官ハ士官候補生志願者中入隊ノ承認書ヲ添付スルヲ要ス)相添(身元保證人連署此段添願候也) 年 月 日

府(縣)郡(市)町(村)番地住
府(縣)郡(市)町(村)番地寄留

何師團長 主計候補生志願者ニ在 露氏名殿
道ヲ左ノ通希望致候也
受驗外國語

英(佛)(獨)(露)語
何地

希望兵種隊號(士官候補生志) 第一切兵何隊(入隊スヘキ隊長ノ承認ヲ得)
陸軍部内ノ志願者ニ在リテハ本書式ニ準シ調製スヘシ

陸軍中央幼年學校豫科(陸軍地方幼年學校)生徒願(用紙美濃白紙)

中央幼年學校豫科(地方幼年學校)生徒志願ニ付御許可被成下度御採用ノ上ハ御規則嚴重ニ相守リ卒業ノ上中央幼年學校本科生徒被命候節ハ誓テ陸軍ニ從軍可仕ハ勿論入校中ノ費用ハ御規定ノ通可相納候仍テ戸籍ノ謄本 履歷書相添ヘ身元保證人連署此段奉願候也

年月日

府(縣)郡(市)町(村)番地住
府(縣)郡(市)町(村)番地寄留

府縣族籍職業(官職名等以下之ニ同シ)
戸主 氏名(字體ハナキヲ認ス)

氏名印
年月日生

身元保證人

府縣族籍職業

府(縣)郡(市)町(村)番地住(寄留)

氏名印

氏名印

府縣族籍職業

戸主 氏名(字體ハナキヲ認ス)

氏名印
年月日生

中央(何地方)幼年學校長氏名殿

道ヲ左ノ通希望致候也

入校希望ハ御校ノ外第一中央(何地方)幼年學校第二中央(何地方)幼年學校第三中央(何地方)幼年學校ニ有之候

受驗外國語

佛(獨)(露)語
何地

入校後ノ外國語學
志願者ニシテ陸軍下士以上及海軍將校ノ養子ナルトキハ本人氏名ノ肩書ニ「養子」又ハ「家督相續者」タル養子ト明記スヘシ

履歷書(用紙美濃白紙)

一何年月日何學校へ入學何年月日同校卒業
一何年月日何學校何年學級ヨリ何學校何年學級ニ入學何年月日同校卒業
一何年月日何所ニ於テ何々研究
一何年月日何ニ從事ス
一何年月日何ニ依リ賞罰等

(右ノ例ニ依リ履歷ニ關スル事項ハ悉ク記スヘシ)
右之通相違無之候也
年月日

身元保證人

府縣族籍職業

府(縣)郡(市)町(村)番地住(寄留)

氏名印

氏名印

本人 氏名印
身元保證人 氏名印
同 氏名印

○陸軍省告示第十二號

臨時陸軍建築部東京支部熊谷出張所ハ之ヲ閉鎖ス

明治四十二年十月七日

陸軍大臣 子爵寺内正毅

○陸軍省告示第十三號

臨時陸軍建築部東京支部甲府出張所ハ之ヲ閉鎖ス

明治四十二年十月二十日

陸軍大臣 子爵寺内正毅

○海軍省告示第十四號

海軍中少主計五名海軍少主計候補生二十名採用候補本年十二月ニ於テ年齢二十年以上中少主計ニ在リテハ三十二年未滿 明治十一年一月ヨリ同ニ少主計候補生ニ在リテハ二十八年未滿 明治十一年一月マテ出生ニシテ出身志願ノ者ハ海軍高等武官補充條例ニ明治四十年七月海軍省令第十號ニ依リ本年十一月二十五日迄ニ海軍省人事局長ニ出願スヘシ身體検査及學術試験ハ本年十二月一日ヨリ築地海軍大學校構内海軍經理學校ニ於テ開始ス

海軍高等武官補充條例ニ明治四十年七月海軍省令第十號採用規則ヲ要スル者ハ口頭又ハ書面ヲ以テ海軍省人事局ニ申出ヘシ

明治四十二年十月六日

海軍大臣 男爵齋藤實

○司法省告示第五十二號

巖手縣巖手郡沼宮内町戸籍役場明治四十二年七月二十六日火災ニ罹リ代用登記簿ノ一部滅失シタ

明治四十二年十月二日

司法大臣 子爵岡部長職

○司法省告示第五十三號

佐賀縣東松浦郡濱崎村戸籍役場明治四十二年八月三十日火災ニ罹リ身分登記簿、戸籍簿、後見人名簿其他役場ニ保存スル書類焼失シタルニ付左ノ各號ニ該當スル者ハ明治四十三年一月十三日マテニ更ニ同村戸籍吏ニ届出ヲ爲シ又ハ書類ノ送付ヲ爲スヘシ

但届出ヲ爲スニ付キ詳細ノ手續ハ同村戸籍役場又ハ監督區裁判所ニ就キ承合スヘシ

第一 明治四十二年八月一日ヨリ同月三十日マテノ間ニ於テ同村戸籍吏ニ身分ニ關スル届出、届書ノ正本又ハ副本ノ送付、申請報告、請求等ヲ爲シタル者

第二 明治三十一年七月十六日ヨリ同四十二年八月三十日マテノ間ニ於テ同村戸籍吏ニ戸籍ニ關スル届出ヲ爲シタル者及ヒ戸籍ニ關スル届書ノ副本ヲ送付シ又ハ其副本ノ送付ヲ受ケタル者

第三 明治四十二年八月一日ヨリ同月三十日マテノ間ニ於テ同村戸籍吏ニ入籍通知ヲ爲シタル者

第四 戸籍法施行前同村役場ニ後見人ニ關スル届出ヲ爲シタル者

前各號中第一號及第二號ノ届書ノ正本又ハ副本ハ戸籍吏戸籍役場又ハ監督區裁判所ニ保存スルモノニ付キ之ヲ謄寫シ送付スヘク第四號ノ届書ハ戸籍法施行前ノ後見人ニ關スル届出ノ例ニ依リ差出スヘシ

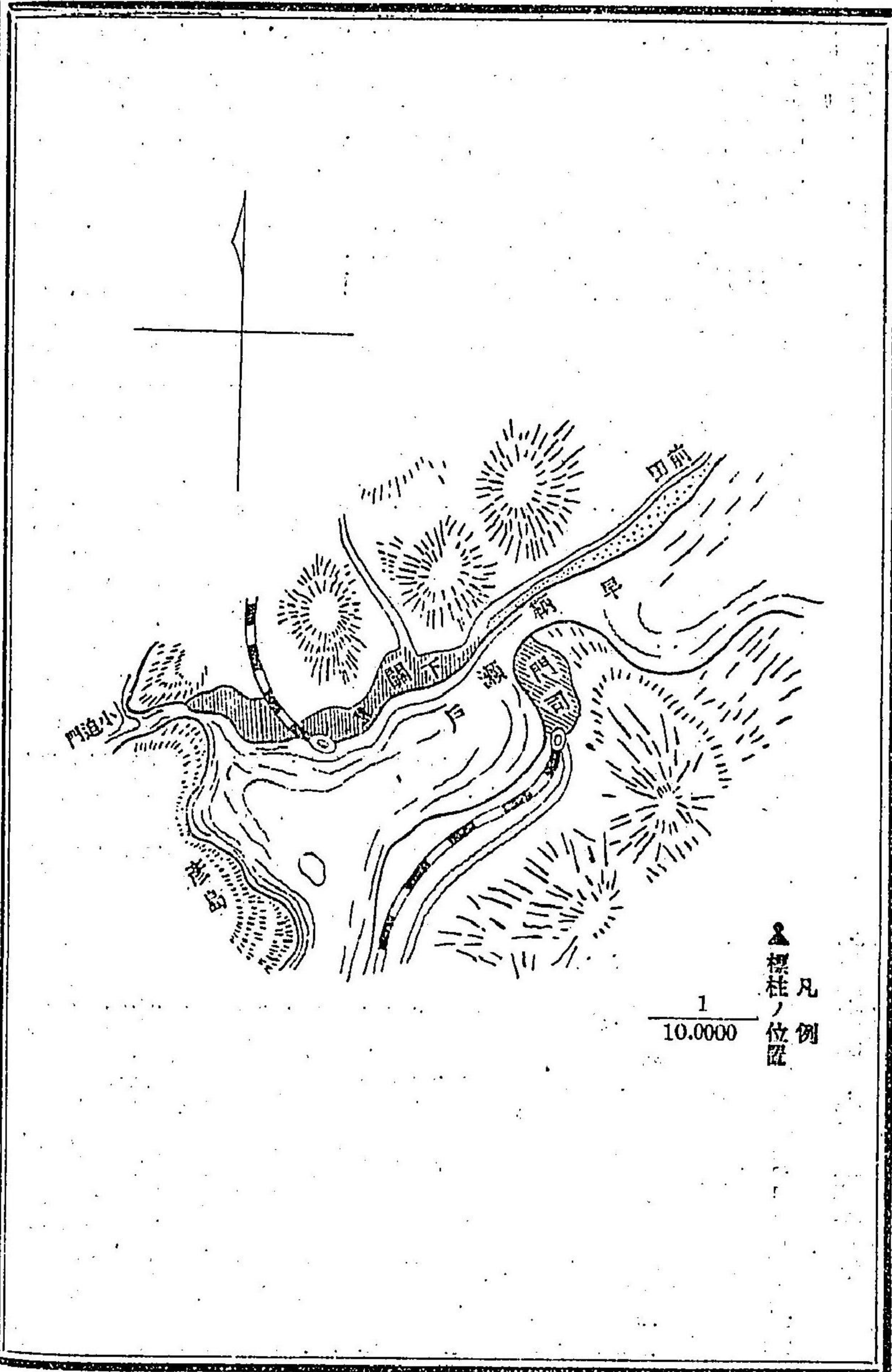
明治四十二年十月十三日

司法大臣 子爵岡部長職

○司法省告示第五十四號

佐賀縣東松浦郡濱崎村役場明治四十二年八月三十日火災ニ罹リ出入寄留簿焼失シタルニ付現ニ同

明治四十二年十月 告示 司法省第五十三號 第五十四號



○文部省告示第二百五十四號
小學校教科用圖書翻刻發行ニ關スル規程ヲ定ムルコト左ノ如シ

明治四十二年十月二日

文部大臣 小松原英太郎

小學校教科用圖書翻刻發行ニ關スル規程

第一條 文部省ニ於テ著作權ヲ有スル左記小學校教科用圖書ハ此ノ規程ニ依リ其ノ翻刻發行ヲ日本書籍株式會社、東京書籍株式會社、大阪書籍株式會社ニ其ノ販賣ヲ株式會社國定教科書共同販賣所ニ許可ス

- 一 修身
- 二 國語
- 三 歴史
- 四 地理
- 五 算術
- 六 圖畫

各會社ニ翻刻發行ヲ許可スル圖書ノ割合ハ各種各卷ニ就キ日本書籍株式會社、東京書籍株式會社ハ各十分ノ四、大阪書籍株式會社ハ十分ノ二トス

第二條 翻刻發行許可ノ期間ハ明治四十三年度所用分ヨリ以後六箇年トス但シ翻刻發行者ニ於テ此ノ規程ニ違背シタルトキ若ハ其ノ信用缺乏シ又ハ其ノ業務株主ノ行動等ニシテ不都合アル場合ハ期限内ト雖モ許可ヲ取消スコトアルヘシ

翻刻發行者ハ許可滿期ノ場合ニ於テ繼續許可ヲ出願スルコトヲ得

第三條 前條第一項但書ノ規定ハ共同販賣所ニ之ヲ準用ス

第四條 各翻刻發行者ノ毎年發行スヘキ圖書ノ種類及冊數ハ文部大臣之ヲ指定ス但シ指定以前ニ

於テ製造ニ著手セントスルトキハ其ノ種類及冊數ヲ具シ文部大臣ノ承認ヲ受クヘシ
 翻刻發行者前項ノ指定ヲ受ケタルトキハ共同販賣所ト協議ノ上更ニ之ヲ各卷ニ分配シタル調書
 ヲ製シ文部省ニ提出スヘシ
 第五條 翻刻發行者ニ於テ毎年發行スヘキ圖書ノ冊數ヲ變更セントスルトキハ事情ヲ具シ文部大
 臣ノ承認ヲ受クヘシ
 第六條 製版印刷製本ニ關スル總テノ工場及事務所所在地ハ東京、大阪ニ限ル工場及事務所ノ設
 置又ハ變更ハ遲滞ナク文部省ニ届出ツヘシ
 第七條 翻刻發行者ハ其ノ製造シタル圖書ノ全部ヲ共同販賣所ニ賣渡スヘシ
 前項ノ賣渡ニ關スル契約ハ文部大臣ノ承認ヲ受クヘシ
 第八條 共同販賣所ハ道府縣内ニ少クトモ一箇ノ共同販賣支所又ハ特約販賣所ヲ設ケ其ノ下ニ若
 干ノ取次販賣所ヲ置キ各其ノ供給區域ヲ劃定シ圖書供給ノ普及ヲ圖ルヘシ
 前項ノ供給區域及販賣ニ關スル契約ハ文部大臣ノ承認ヲ受クヘシ
 第九條 共同販賣所ハ圖書ヲ検査シ此ノ規程第十條乃至第十七條ニ違背セリト認ムルモノハ之ヲ
 販賣スルコトヲ得ス
 第十條 圖書ハ用紙白色ニシテ強キ光澤ナク其ノ質強韌ニシテ粗糙ナラス印刷鮮明ニシテ製本堅
 牢ナルコトヲ要ス
 第十一條 圖書ノ定價及用紙ノ標準ハ別ニ之ヲ告示ス
 第十二條 翻刻發行者ハ各圖書ノ見本三部ヲ文部省ニ提出シ検査ヲ受クヘシ
 圖書ハ前項ノ検査ヲ經タル上ニアラサレハ發行スルコトヲ得ス
 第十三條 圖書ノ文字ノ大小、圖畫卷數、枚數、頁數、行數及每行ノ字數其ノ他圖書ノ種類ニ依リ特
 ニ定ムル事項ハ文部省ノ見本ト同一ナルコトヲ要ス

第十四條 文部省ニ於テ圖書ノ見本ニ修正ヲ加ヘタルトキハ特ニ定ムル期限後ハ從前ノ見本ニ依
 リテ翻刻シタル圖書ヲ販賣スルコトヲ得ス
 修正圖書ハ第十二條ノ規定ニ準シ検査ヲ經タル上ニアラサレハ發行スルコトヲ得ス
 第十五條 圖書ノ用紙印刷及製本ハ第十二條第一項ノ検査ヲ經タル見本ト同一ナルコトヲ要ス
 第十六條 圖書ニハ各冊尾ニ第十二條第一項ノ検査年月日及定價ヲ記載スヘシ
 第十七條 圖書ニハ翻刻發行許可證明ノ爲各冊見易キ處ニ文部省ヨリ交付シタル印紙ヲ貼付シ紙
 面ト印紙ノ彩紋トニ掛ケテ消印スヘシ
 印紙ハ證明料ヲ納付シタル者ニ限り之ヲ交付ス
 第十八條 圖書ハ定價ヲ超エテ販賣スルコトヲ得ス
 第十九條 翻刻發行者ハ文部大臣ヨリ發行冊數ノ指定若ハ承認ヲ受ケタルトキハ速ニ圖書製造ノ
 功程ニ關スル豫定計畫書ヲ提出スヘシ
 前項ノ豫定計畫書ヲ不適當ナリト認ムルトキハ文部大臣ハ之カ變更ヲ命スルコトアルヘシ
 第二十條 圖書ハ其ノ使用期ヨリ遅クトモ六十日以前ニ翻刻發行者ヨリ共同販賣所ニ納付シ共同
 販賣所ハ使用期二十日前マテニ各地販賣所ニ到達スル様發送スヘシ
 第二十一條 共同販賣所ハ常ニ在庫圖書ノ種類冊數ヲ明瞭ナラシメ其ノ保管ニ關シ十分ノ注意ヲ
 爲シ且時々地方ニ於ケル需要供給ノ狀況ヲ取調ヘ若シ發行冊數ニ不足ヲ生スルノ見込アルトキ
 ハ速ニ文部省ニ申出ツヘシ
 第二十二條 圖書製造ノ功程遲緩ニシテ第二十條ノ期限内ニ製本ヲ完了スルコト能ハスト認ムル
 トキハ文部大臣ハ翻刻發行ノ指定冊數ヲ減少シ若ハ其ノ許可ヲ取消スコトアルヘシ
 文部大臣ニ於テ第十條乃至第十七條ニ違背セリト認メタル圖書ニ就キテハ廢棄又ハ改良等必要

ノ處分ヲ命スルコトアルヘシ

第二十三條 圖書ノ翻刻發行及保管ニ要スル工場、倉庫其ノ他ノ設備不完全ナリト認ムルトキハ文部大臣ハ之カ増設又ハ改良ヲ命スルコトアルヘシ

第二十四條 圖書ノ供給ニ關スル施設ニシテ供給上不便ト認メタルトキハ文部大臣ハ之カ改良ヲ命スルコトアルヘシ

第二十五條 共同販賣所ハ圖書ノ改良其ノ他圖書ニ關スル事項ノ費途ニ充ツル爲メ決算期毎ニ其ノ期間中供給シタル圖書ノ定價百分ノ一以上ヲ積立ツヘシ

第二十六條 左ノ事項ハ總テ文部大臣ノ承認ヲ受クヘシ
一 會社ノ取締役、監査役或代表者ノ選任

二 株式ノ讓渡

三 定款

四 前條ノ積立金ヲ除ク外各種積立金ノ使用

第二十七條 各會社ノ利益配當ハ拂込資本金ニ對シ通常年八分トシ若シ殘餘アルトキハ其ノ一半ハ之ヲ積立金ト爲スヘク他ノ一半ハ之ヲ再配當ニ充ツルコトヲ得但シ配當ハ通シテ年一割五分ヲ超過スルコトヲ得ス

第二十八條 文部大臣ハ必要ニ應シ吏員ヲ派シテ圖書ノ製造販賣及會計其ノ他業務ノ實況ヲ検査シ又帳簿及書類ノ提出ヲ命スルコトアルヘシ翻刻發行者又ハ販賣者ハ之ヲ拒ムコトヲ得ス

第二十九條 文部大臣ニ於テ公益上必要ト認ムルトキハ此ノ規程ノ條項ニ修正ヲ加フルコトアルヘシ

第三十條 第二條第一項但書第三條第二十二條第二十三條第二十四條第二十九條第三十二條ノ

場合ニ於テ發行者又ハ販賣者カ損害ヲ受クルモ文部省ハ其ノ賠償ノ責ニ任セス
第三十一條 翻刻發行者ハ其ノ發行ノ許可ヲ受ケタル日ヨリ一箇月以内ニ公債證書ヲ以テ保證金ヲ納付スヘシ

保證金ハ總額ヲ十二万五千圓トシ各翻刻發行ノ納付額ハ文部大臣之ヲ指定ス
第三十二條 翻刻發行者ニ於テ期限内ニ保證金ノ納付ヲ爲サ、ルトキハ翻刻發行ノ許可ヲ取消スコトアルヘシ

第三十三條 翻刻發行者ニ於テ翻刻發行ノ事業ヲ止メタルトキハ納付ノ保證金ハ請求ノ日ヨリ三箇月以内ニ拂戻ヲ爲スヘシ

第三十四條 翻刻發行者ニ於テ此ノ規程又ハ此ノ規程ニ依リ發スル文部大臣ノ命令ニ違背シタルトキハ違約金ヲ徵收スルコトアルヘシ

第三十五條 翻刻發行者ニ於テ前條ノ違約金ヲ文部大臣ノ指定シタル期限内ニ納付セザルトキハ保證金ヲ以テ辨濟ニ充ツヘシ

第三十六條 保證金ヲ納付セントスルトキハ第一號書式ニ依リ公債證書ノ種類ヲ届出テ寄託通知書ノ交付ヲ受クヘシ

公債證書ノ價格ハ額面ニ依ル

第三十七條 前條ノ寄託通知書ヲ受領シタルトキハ該通知書記載ノ金庫ニ公債證書ヲ提供シ保管證書ヲ受ケ第三號書式ノ質權設定證書及記名公債證書(記名國債證書ヲ除ク)ノ場合ハ民法第三百六十四條ノ規定ニ依リタル書類ト共ニ第二號書式ノ保證金納付書ニ添付シ文部大臣官房會計課長ニ提出スヘシ

附則

第三十八條 印紙ノ種類及用紙ノ標準ニシテ既ニ告示シタルモノハ其ノ告示ニ依ル
 明治三十八年文部省告示第六十八號小學校教科用圖書翻刻發行規則第十一條及第四十二條第二
 項ニ依リ定メタル圖書ノ定價ハ仍其ノ效力ヲ有ス
 第三十九條 明治三十八年文部省告示第六十八號小學校教科用圖書翻刻發行規則ハ之ヲ廢止ス
 第四十條 明治四十三年度所用分圖書ハ各會社ヘ其ノ發行冊數ヲ指定スルマテハ從來ノ規則ニ
 依リ從來ノ翻刻發行者之ヲ發行スヘシ但シ證明料ニ關シテハ第十七條ノ規定ニ依ルモノトス
 第四十一條 共同販賣所ニ對シ從來文部大臣ニ於テ命令又ハ承認シタル事項ニシテ此ノ規程ト牴
 觸セサルモノハ仍其ノ效力ヲ有ス

(第一號書式)

保證金種類屆

一金何圓也 保證金額
 内 何圓券何々公債證書 何枚 無記名 拙者所有ノ分
 何圓券何々公債證書 何枚 時價何圓(又ハ發行最低價格何圓)
 何圓券何々公債證書 何枚 無記名 何某所有ノ分
 何圓券何々公債證書 何枚 時價何圓(又ハ發行最低價格何圓)
 何圓券何々公債證書 何枚 記名 拙者名義ノ分
 何圓券何々公債證書 何枚 時價何圓(又ハ發行最低價格何圓)
 何圓券何々公債證書 何枚 記名 何某名義ノ分
 時價何圓(又ハ發行最低價格何圓)

右納付致度候ニ付寄託通知書交付相成度候也
 年 月 日

教科用圖書翻刻發行人 何 某印
 住所

(第二號書式)

保證金納付書

三 印紙
 一金何圓也 保證金額
 但シ何々金庫第何號保管證書ノ通
 外ニ
 一 質權設定證書 何通
 一 第三債務者(通知ノ請書)又ハ承諾書 何通
 一 何々(質權設定ノ通書) 何通
 右納付候也
 年 月 日

教科用圖書翻刻發行人 何 某印
 住所
 (第三者ヨリ質權ノ設定ヲナシタルトキハ連署ヲ要ス)

(第三號書式)

質權設定證書

印紙
 (無記名ノ例)
 一 何圓券何々公債證書 何枚

文部大臣官房會計課長宛

何第何番 自何第何番至何第何番
 右ハ拙者ノ所有ニ有之候處教科用圖書副刻發行ノ保證金トシテ納付候ニ付實權設定候也
 又ハ
 右ハ拙者ノ所有ニ有之候處何縣何郡市何町村何番地何某ノ爲ニ教科用圖書副刻發行ノ保證金トシテ納付シ實權設定候也
 (記名ノ例)
 一何誰記名何圓券何々公債證書 何 枚
 何第何番 自何第何番至何第何番
 右ハ拙者ノ所有ニ有之候處教科用圖書副刻發行ノ保證金トシテ納付候ニ付實權ヲ設定シ第三債務者へ通知ノ證(又ハ承諾書)添付候也
 又ハ
 右ハ拙者ノ所有ニ有之候處何縣何郡市何町村何番地何某ノ爲ニ教科用圖書副刻發行ノ保證金トシテ納付候ニ付實權ヲ設定シ第三債務者へ通知ノ證(又ハ承諾書)添付候也
 年 月 日 住 所

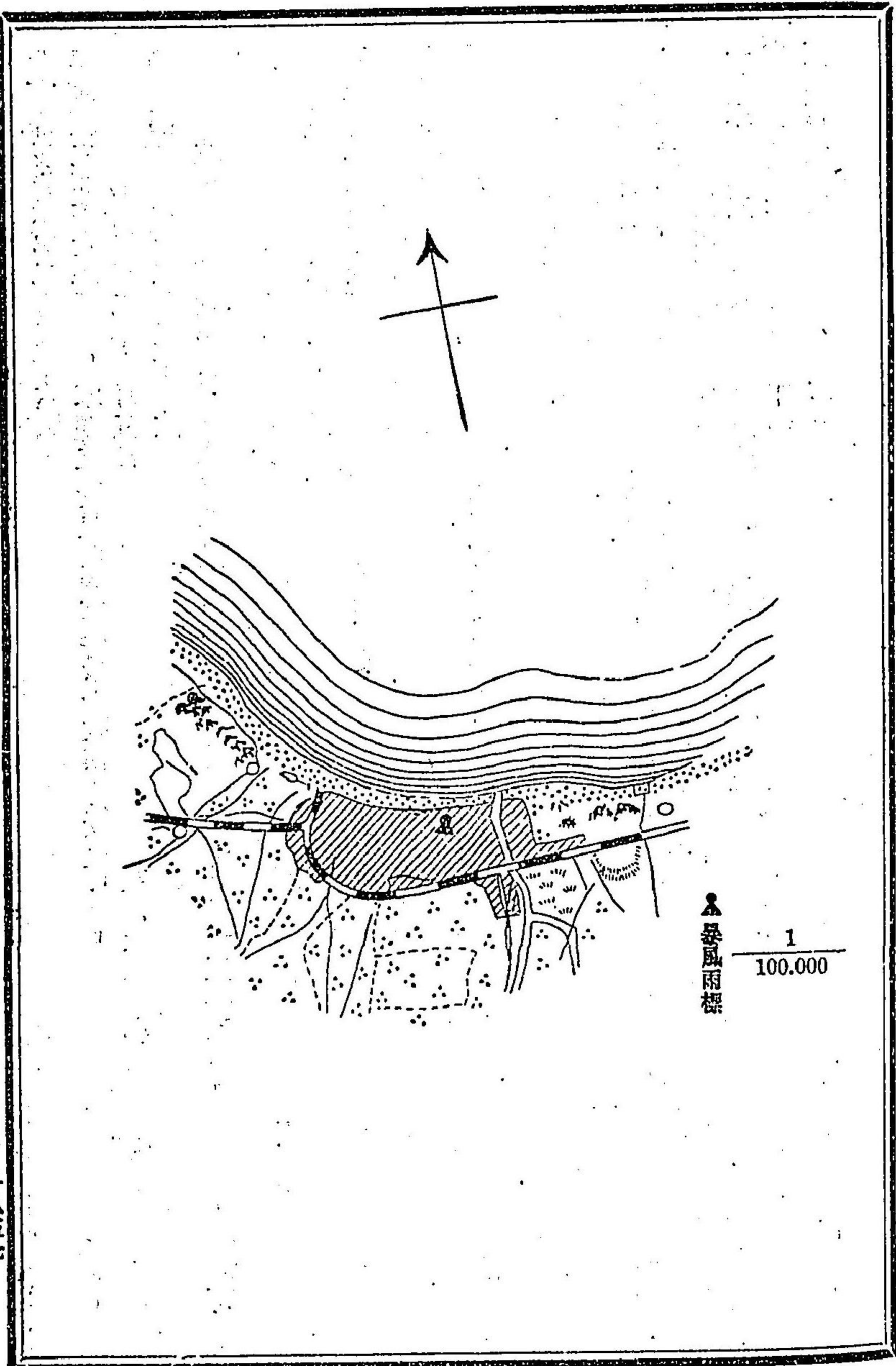
文部大臣官房會計課長宛

教科用圖書副刻發行人(又ハ第三者) 何 某印

備考

- 一公債證書ノ種類、券面額毎ニ區分別記スルモノトス
- 一記名ト無記名及實權設定者ノ異ナル毎ニ別紙ニ調製スルモノトス

○文部省告示第二百五十五號
 青森縣知事ハ同縣青森市大字新濱町ニ縣立暴風雨標ヲ設置シ本年十月二十日ヨリ信號揚卸開始ノ旨届出タリ
 明治四十二年十月四日
 文部大臣 小松原英太郎



○文部省告示第二百五十六號

兵庫縣立高等女學校ヲ兵庫縣立神戸高等女學校ト改稱ノ件認可セリ

明治四十二年十月五日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第二百五十七號

兵庫縣立姫路高等女學校ヲ兵庫縣姫路市國府寺町ニ設置シ明治四十三年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十二年十月五日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第二百五十八號

埼玉縣秩父郡横瀬村立簡易圖書館ヲ同縣同郡横瀬尋常高等小學校ニ附設ノ件認可セリ

明治四十二年十月八日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第二百五十九號

兵庫縣神戸市ニ私立神戸女學院專門部ヲ專門學校令ニ依リ設置シ明治四十二年十月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十二年十月八日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第二百六十號

明治三十六年文部省令第十四號專門學校入學者檢定規程第八條第一號ニ依リ左記ノ者ヲ專門學校ノ入學ニ關シ修業年限四箇年ノ高等女學校卒業者ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノト指定ス

明治四十二年十月八日

文部大臣 小松原英太郎

一兵庫縣私立神戸女學院普通部卒業者 但明治四十四年三月以後ノ卒業者ニ限ル

○文部省告示第二百六十一號

東京市小石川區表町ニ設置セル私立東亞商業學校ヲ明治四十四年三月迄休校スルノ件認可セリ

明治四十二年十月九日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第二百六十二號

私立義倉圖書館ヲ廣島縣深安郡福山町ニ設置ノ旨設立者ヨリ開申セリ

明治四十二年十月十二日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第二百六十三號

山形縣西村山郡立西村山中學校廢止ノ件本月十二日認可セリ

明治四十二年十月十三日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第二百六十四號

東京府西多摩郡青梅町ニ農業學校規程甲種程度ニ依リ東京府立農林學校ヲ設置シ明治四十三年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十二年十月十三日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第二百六十五號

沖繩縣島尻郡東風平村ニ設置セル沖繩縣島尻郡糸滿町外十五箇村組合立島尻農學校ノ位置ヲ同縣同郡眞和志村ニ變更ノ件認可セリ

明治四十二年十月十六日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第二百六十六號

高島郡立藤樹文庫ヲ澁賀縣高島郡青柳村ニ同郡立藤樹文庫今津支庫ヲ同郡今津町ニ設置ノ件認可セリ

明治四十二年十月十六日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第二百六十七號

私立越路村圖書館ヲ石川縣鹿島郡越路村立二宮尋常高等小學校内ニ設置ノ旨設立者ヨリ開申セリ

明治四十二年十月十六日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第二百六十八號
財團米澤圖書館ヲ山形縣米澤市御守町ニ設置ノ件設立者ヨリ開申セリ

明治四十二年十月十九日
文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第二百六十九號
私立岐阜縣教育會圖書館ヲ岐阜縣岐阜市司町岐阜縣物産館内ニ設置ノ旨設立者ヨリ開申セリ

明治四十二年十月二十二日
文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第二百七十號
滋賀縣蒲生郡八幡町ニ設置セル私立蒲生郡八幡文庫ヲ同郡郡立トナシ蒲生郡立八幡文庫ト改稱ノ件認可セリ

明治四十二年十月二十六日
文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第二百七十一號
滋賀縣蒲生郡日野町ニ設置セル私立蒲生郡日野文庫ヲ同郡郡立トナシ蒲生郡立日野文庫ト改稱ノ件認可セリ

明治四十二年十月二十六日
文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第二百七十二號
明治三十六年文部省告示第二十號教員無試驗檢定ニ關スル指定中左ノ通追加ス

明治四十二年十月二十七日
文部大臣 小松原英太郎

京都帝國大學文科大學史學科國史、西洋史、東洋史ノ下地理ノ次同科地理學ノ下歴史ノ次ニ各左ノ通追加ス

英語、佛語、獨語(以上三科ノ内高等學校ニテ主トシテ履修シ大學ニテ英語ニ就キテハ英語及英文同文學科言語學ノ下國語及漢文ノ次ニ左ノ通追加ス)

英語、佛語、獨語(以上三科ノ内高等學校ニテ主トシテ履修シ大學ニテ英語ニ就キテハ英語及英文同文學科言語學ノ下國語及漢文ノ次ニ左ノ通追加ス)

英語、佛語、獨語(以上三科ノ内高等學校ニテ主トシテ履修シ大學ニテ英語ニ就キテハ英語及英文同文學科言語學ノ下國語及漢文ノ次ニ左ノ通追加ス)

○文部省告示第二百七十三號
農業教員養成所ノ項農業ノ下(明治四十二年二月以前ノ卒業者ニ就キ)ヲ加フ

東京府私立東京獸醫學校ニ對スル徵兵令上ノ認定ニ關スル明治四十二年告示第六十五號ニ但シ認定ノ效力ハ專修科生ニ及ハスヲ加フ

明治四十二年十月二十七日
文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第二百七十四號
右ハ文官任用令第三條第三號ニ依リ認定ス

明治四十二年十月二十七日
栃木縣下都賀郡立栃木農學校
文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第二百七十五號
韓國京城居留民國立京城中華學校生徒並其ノ卒業者ハ他ノ學校へ入學轉學ニ關シ明治三十二年勅令第二十八號中華學校令ニ依リ設置シタル府縣立中華學校生徒及卒業者ト同等ト認ム但シ第二部生ヲ除ク

明治四十二年十月二十七日
文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第二百七十六號
佐賀縣知事ハ同縣東松浦郡唐津村ニ縣立暴風雨標ヲ設置シ本年十一月十五日ヨリ信號揚卸開始ノ旨届出タリ

明治四十二年十月三十日
文部大臣 小松原英太郎

濁虫網漁業 魚 歩行曳網漁業 魚 歩行投網漁業 魚 歩行押網漁業 魚 受網漁業 魚 後播網漁業 魚 登録番號 第五四七號 入漁区域 熊本縣玉名郡長洲町ノ地先免許 番號第八五號ノ漁場 入漁權者 熊本縣飽託郡河内村ノ漁業 組合	船打投網漁業 魚 登録番號 第五四八號 入漁区域 熊本縣玉名郡ノ地先免許番號第 八六〇號ノ漁場 入漁權者 熊本縣飽託郡河内村ノ漁業 組合	濁虫網漁業 魚 歩行投網漁業 魚 歩行押網漁業 魚 受網漁業 魚 後播網漁業 魚 登録番號 第五四七號 入漁区域 熊本縣玉名郡長洲町ノ地先免許 番號第八五號ノ漁場 入漁權者 熊本縣飽託郡河内村ノ漁業 組合	船打投網漁業 魚 登録番號 第五四八號 入漁区域 熊本縣玉名郡ノ地先免許番號第 八六〇號ノ漁場 入漁權者 熊本縣飽託郡河内村ノ漁業 組合
歩行投網漁業 魚 歩行押網漁業 魚 後播網漁業 魚 登録番號 第五四七號 入漁区域 熊本縣玉名郡長洲町ノ地先免許 番號第八五號ノ漁場 入漁權者 熊本縣飽託郡河内村ノ漁業 組合	船打投網漁業 魚 登録番號 第五四八號 入漁区域 熊本縣玉名郡ノ地先免許番號第 八六〇號ノ漁場 入漁權者 熊本縣飽託郡河内村ノ漁業 組合	歩行投網漁業 魚 歩行押網漁業 魚 後播網漁業 魚 登録番號 第五四七號 入漁区域 熊本縣玉名郡長洲町ノ地先免許 番號第八五號ノ漁場 入漁權者 熊本縣飽託郡河内村ノ漁業 組合	船打投網漁業 魚 登録番號 第五四八號 入漁区域 熊本縣玉名郡ノ地先免許番號第 八六〇號ノ漁場 入漁權者 熊本縣飽託郡河内村ノ漁業 組合

歩行投網漁業 魚 歩行押網漁業 魚 後播網漁業 魚 登録番號 第五四七號 入漁区域 熊本縣玉名郡長洲町ノ地先免許 番號第八五號ノ漁場 入漁權者 熊本縣飽託郡河内村ノ漁業 組合	船打投網漁業 魚 登録番號 第五四八號 入漁区域 熊本縣玉名郡ノ地先免許番號第 八六〇號ノ漁場 入漁權者 熊本縣飽託郡河内村ノ漁業 組合	歩行投網漁業 魚 歩行押網漁業 魚 後播網漁業 魚 登録番號 第五四七號 入漁区域 熊本縣玉名郡長洲町ノ地先免許 番號第八五號ノ漁場 入漁權者 熊本縣飽託郡河内村ノ漁業 組合	船打投網漁業 魚 登録番號 第五四八號 入漁区域 熊本縣玉名郡ノ地先免許番號第 八六〇號ノ漁場 入漁權者 熊本縣飽託郡河内村ノ漁業 組合
歩行投網漁業 魚 歩行押網漁業 魚 後播網漁業 魚 登録番號 第五四七號 入漁区域 熊本縣玉名郡長洲町ノ地先免許 番號第八五號ノ漁場 入漁權者 熊本縣飽託郡河内村ノ漁業 組合	船打投網漁業 魚 登録番號 第五四八號 入漁区域 熊本縣玉名郡ノ地先免許番號第 八六〇號ノ漁場 入漁權者 熊本縣飽託郡河内村ノ漁業 組合	歩行投網漁業 魚 歩行押網漁業 魚 後播網漁業 魚 登録番號 第五四七號 入漁区域 熊本縣玉名郡長洲町ノ地先免許 番號第八五號ノ漁場 入漁權者 熊本縣飽託郡河内村ノ漁業 組合	船打投網漁業 魚 登録番號 第五四八號 入漁区域 熊本縣玉名郡ノ地先免許番號第 八六〇號ノ漁場 入漁權者 熊本縣飽託郡河内村ノ漁業 組合

